取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立電気洗濯乾燥機

型式 NW-D8GX
型式 NW-D7GX

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート（据付確認書）とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」 → P.6～8 をお読みいただき、正しくお使いください。

はじめに

パワー浸透洗浄

●インバーターモーターで洗剤をパワフルにかくはんしながらしっかり溶かします。
溶かした濃縮洗剤液を衣類に浸透させることで、汚れを芯から引きはがします。

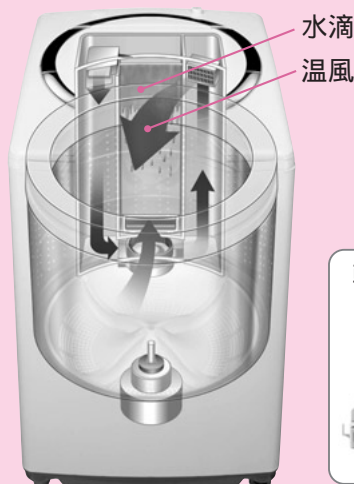
洗剤を洗剤トレイに投入すると、ワイドフラップパルの下に落ち、裏羽根でかくはんして溶かし、濃縮洗剤液をつくります。

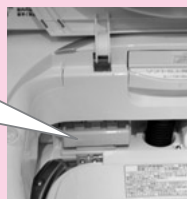
洗剤トレイ

洗濯・脱水槽

洗剤は洗剤パワーを引き出すために、洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)に入れてください。
➔ P.18

水冷除湿乾燥

●乾燥時に衣類から出る湿気を水で冷やし、水分に変えて排出する「水冷除湿式」だから、スピーディーに、快適に乾燥。室内の温度上昇や湿気、結露・カビを抑えます。

乾燥でも水道水を使います。水栓を開けて運転してください。

乾燥フィルター

乾燥のたびに乾燥フィルター(2種類)をお手入れしてください。乾燥効率の低下を防ぎます。
➔ P.54

途中でふたを開けたいときは…

●安全のために、洗濯中や乾燥中はふたがロックされます。
解除方法は以下の通りです。

洗濯運転時

を押す

ふたロックが解除されます。

乾燥運転時

を押し、

約5秒後再び

を押す

洗濯・脱水槽内が高温のため
3～15分の冷却運転後に、
ふたロックが解除されます。

乾燥運転中は内部が熱いので、ふたは冷めるまで開きません。

冷却運転終了後も、ふた周辺や衣類(ファスナーや金属ボタン)が高温になっている場合がありますので、やけどに十分注意してください。

もくじ

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・アフターサービス

各部のなまえ・付属品・操作パネル

■ ➔ のあとの数字は
主な説明のあるページです。

電源コード

アース線

水準器
➔据付説明書

ふた

洗濯・脱水槽

バランスリング

洗剤トレイ
（洗剤・漂白剤投入口）
➔P.18

糸くずフィルター
（2か所）
➔P.50

ワイドフラップパル
（かくはん翼）

外枠

排水ホース掛け穴

お湯取ホース掛け
取付用穴 ➔P.13

ふたロック機構
➔P.47

調節脚
前右側の脚の高さを調節できます。
➔据付説明書

排水ホース

操作パネル

操作パネルの働き

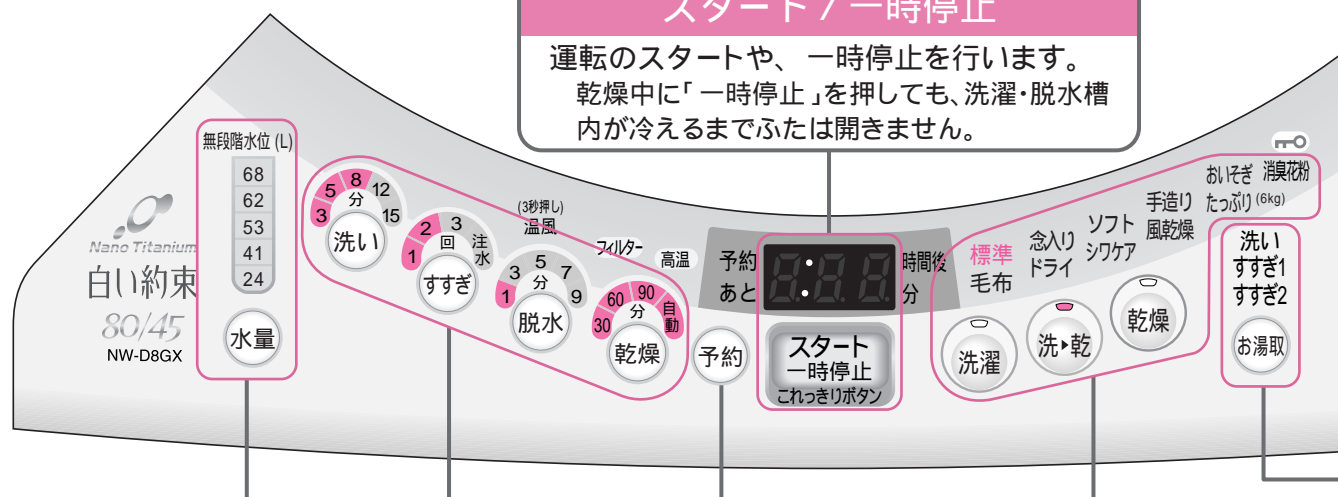
■操作パネルはNW-D8GXで説明しています。

残時間・予約時間表示

運転スタート後に残時間を表示します。予約ボタンを押すごとに、予約設定時間が表示されます。スタート後は「予約」のみが点灯します。 ➔P.41

スタート／一時停止

運転のスタートや、一時停止を行います。

●乾燥中に「一時停止」を押しても、洗濯・脱水槽内が冷えるまでふたは開きません。

水量を変える

お好みに合わせて水量を設定できます。

➔P.37

運転内容を変える ➔P.42～45

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の内容や組合せを切り替えます。

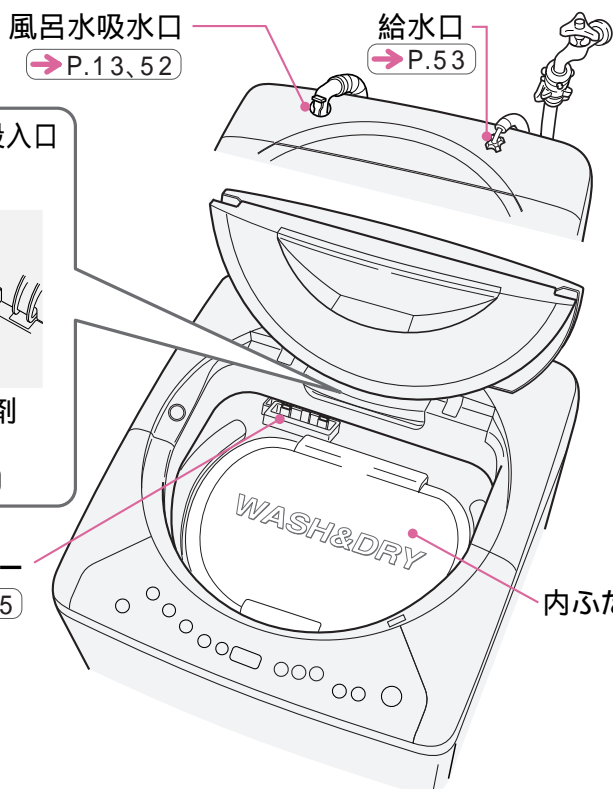
●スタート後は、「一時停止」を押して変更します。「洗い」が終わると変更できません。

●内容を変更できないコースもあります。

予約をする ➔P.40

何時間後に運転を終了させるか、3～12時間後まで1時間単位で予約できます。

●予約設定できないコースもあります。

●「乾燥」運転はいずれも予約できません。

カビブロック

「槽乾燥」「槽洗浄」コースが選べます。

P.49

電　源

電源の入･切を行います。

- ●運転が終了するとメロディ(ブザー)が鳴って、自動的に電源は切れます。
- ●スタートさせずに5分間放置すると自動的に切れます。
- ●電源を切ったあと、約5秒間はボタン操作を受け付けません。再度電源を入れたいときは、コースランプ消灯後、電源ボタンを押してください。

■電源を入れたあと3秒押し操作で設定が変わるボタン

ボタン	内容	参照
水量	メロディ(ブザー)音が変えられます。	P.48
洗い	標準コースを選んでから3秒押しで、運転中はいつでもふたをロックするように設定できます。	P.47
すすぎ	洗濯の「念入り」コースを選んでから3秒押しで、注水3回すすぎの設定に切り替えます。(念入りコースのみ)(設定の有無は次回に記憶されます)	
脱水	温風脱水の設定の有無を切り替えます。	P.46
スタート 一時停止 これっきりボタン	終了予告音を消すことができます。	P.48
洗濯	からまん脱水の「ほぐし」行程を解除できます。（設定「h」、解除「－」で表示します）	P.47
洗▸乾	温度センサー制御の設定を解除、設定できます。	P.46
乾燥	ふんわりガード機能を取り消せます。	P.48

コースを選ぶ P.25､27

「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。

- ●「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」によって、選べるコースは異なります。

風呂水を使う P.23

「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用する行程が順に点灯します。

- ●風呂水を利用しないときは、ボタンを押してランプをすべて消してください。
- ●前回選んだ内容を記憶します。
- ●設定できないコースもあります。

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

「警告や注意を促す」内容のものです。

してはいけない「禁止」内容のものです。

実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

●火災・感電・けがの原因になります。

電源プラグや電源コードは

- ●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- ●電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく
- ●お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
- ●電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く

- ●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
- ●傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
- ●電源コードを傷つけない

（傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・　ねじり・重いものを載せる・はさみ込むなどしない）

アース線は

- ●確実に取り付ける

アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

そのほか

- ●動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する

- ●分解したり、修理・改造しない
- ●お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
- ●お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない

爆発や火災の原因になります。

⚠警告

洗濯物や洗剤は

●食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイル、軟膏剤などの付着した衣類、くつ(スニーカー)、帽子などは洗濯後でも乾燥しない。
また、スポンジの入ったものも乾燥しない

油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。

●洗剤を入れすぎない

洗剤は規定量を守ってご使用ください。泡が大量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は

●洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、洗濯物などに手などを触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。

●入浴中は風呂水吸水はしない

●ロックされた状態のふたを無理に開けない

据え付けのときは

●浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

●キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない

本体の近くには

●引火物は洗濯・脱水槽に入れない、近づけない

（灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物）

●ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない

●操作パネル部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近付けない

●幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。
また、本体の近くに台を置くなどしない

安全上のご注意(続き)

⚠注意

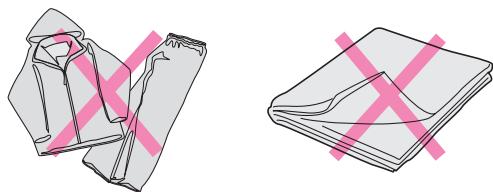
●水漏れ・けがの原因になります。

洗濯物は

●防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない

洗濯物が傷んだり、脱水中に異常振動して、けがをする恐れがあります。

例えば

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、ダウンジャケットなどや水を通しにくいふとんカバー、シーツ類、裏地のあるバスマット、マット類など

運転前後、運転中は

●洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する

●使用しないときは、水栓を閉じておく

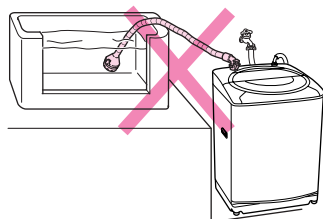
●運転中は本体の下に手足などを入れない

●乾燥中や終了後は、ふた周辺や金属部、衣類(ファスナーや金属ボタン)には触らない

風呂水を使うときは

●浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない

●お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない

サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が出っ放しになります。

そのほか

●給湯機からの温水は使用しない

●内ふたを閉めるときに衣類をはさまない

●本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

●50℃以上のお湯は使用しない

使用上のご注意

■運転中は電源プラグを抜かない

●故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

■テレビやラジオを近づけない

●テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■操作パネル付近に磁石、磁気カード（キャッシュカードなど）を近づけない

●誤動作やカードが使えなくなることがあります。

■断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、洗濯の「槽洗浄」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く
(長期間使用しなかった場合も同様)

●給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

■洗濯物は入れ過ぎない

●衣類が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。
●洗濯時間が長くなったり、洗濯ムラや乾燥ムラになることがあります。

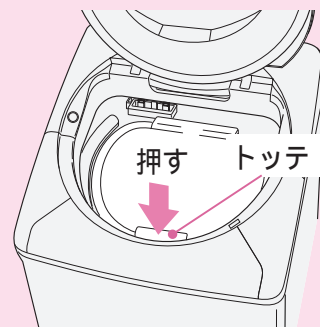
■入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

●色移りや変色などを防ぐためです。

■結露に注意

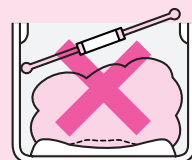
●夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
●この場合は、洗濯機用トレー(YT-1)の使用をおすすめします。➔ P.64

■内ふた閉める際は、トッテの「押す」部を「カチッ」と音がするまで押す

●内ふたを確実に閉めないと水漏れや故障の原因になります。
●内ふたが破損したり、取れたままでは運転しないでください。

■乾燥中の換気は十分に

●衣類を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
●換気が不十分な場合は、窓や壁などが結露する場合があります。

■お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、洗濯の「毛布」「ドライ」コース以外では使用しない

●お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

お洗濯の手順

24ページ 洗濯をする　洗濯

24ページ 洗濯～乾燥をする　洗・乾

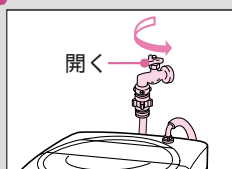
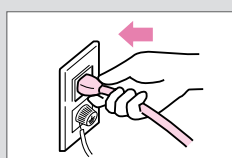
26ページ 乾燥をする　乾燥

準備をする

本体

➔P.12

1 排水ホースをセット

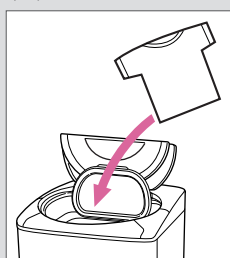
2 水栓をゆっくり開く

3 電源プラグをコンセントに差す

4 糸くずフィルター、乾燥フィルターが取り付いていることを確認する

5 風呂水を使うときはお湯取ホースを準備する ➔P.13

洗濯物

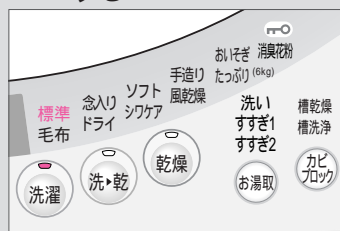
➔P.14

1 洗濯物を仕分ける 前処理する

2 洗濯・脱水槽に入れる

洗濯物にあったコースを設定する

➔P.24

1 電源を入れる

2 コース・機能を設定する

3 運転をスタートする

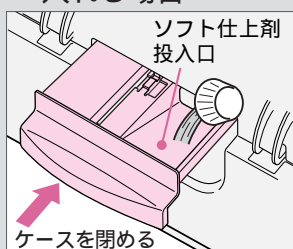
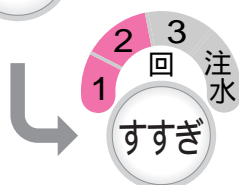
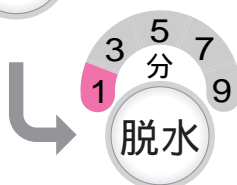
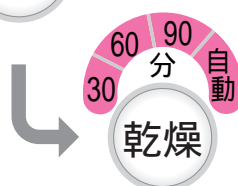
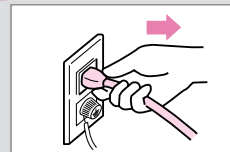
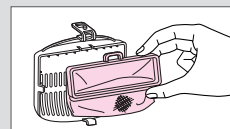
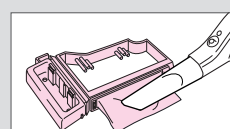
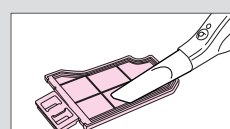
洗濯物量をセンサーが計測する

計測中表示

水が入る前に約30秒かくはんして計測します

水量を表示

残時間を表示

洗剤・ソフト仕上剤を入れる
→P.18～21
1 洗剤を入れる
洗剤トレイを閉める
洗剤トレイ
2 漂白剤を入れる場合
洗剤トレイを閉める
洗剤トレイ
3 内ふたを閉める
確実に閉めてください。
4 ソフト仕上剤を入れる場合
ソフト仕上剤投入口
ケースを閉める
5 ふたを閉める
洗い
すすぎ
脱水
乾燥
設定内容を自動運転する
●洗剤を溶かす
●洗う
3 5 8 12 15
分
洗い
●すすぐ
1 2 3
回
注水
すすぎ
●脱水する
1 3 5 7 9
分
脱水
●乾燥する
30 60 90
分
自動
乾燥
片づけやお手入れをする
→P.12
1 電源プラグを抜く
2 水栓を閉める
閉める
3 糸くずフィルターと乾燥フィルターのお手入れをする
糸くずフィルター →P.50
乾燥フィルターA →P.54
乾燥フィルターB →P.54

本体の準備をする

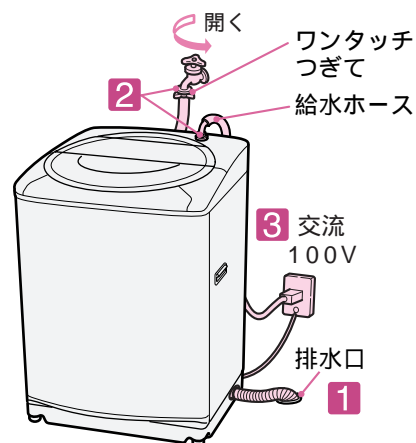
本体の準備と片づけ

別冊「据付説明書」に従い、確実に設置してからご使用ください。

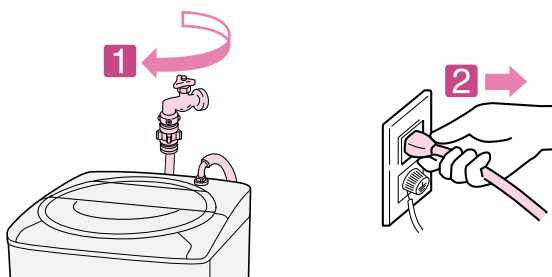
準　備

① **排水ホースを排水口にしっかりと差し込む**

② **給水ホースをつなぎ、水栓をゆっくりと開く**
乾燥やお湯取を使用するときも、水道水を使いますので、水栓を開けてください。

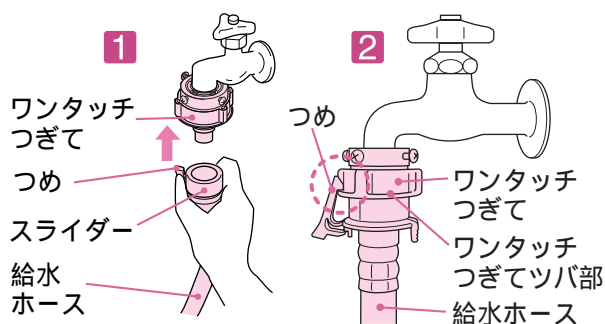
③ **電源プラグをコンセントに差し込む**

片づけ

① **水栓を閉める**

② **電源プラグを抜く**

給水ホースの取り付けかた・外しかた

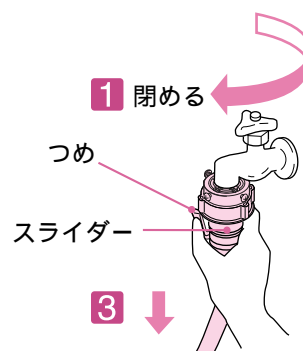
■取り付けかた

① **スライダーを押し下げながら、ワンタッチつぎてに差し込む**

② **スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる**
- ●給水ホースのつめが、ワンタッチつぎてのツバ部に確実に掛かっていることを確認してください。
- ●給水ホースをひっぱり、抜けないことを確認してください。

■外しかた

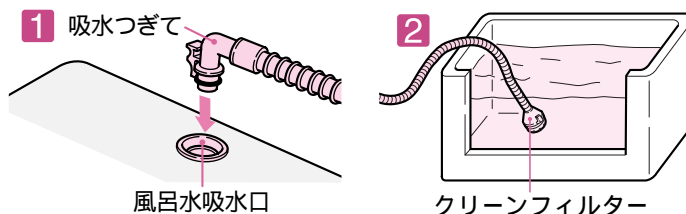
① **水栓を閉める**

② **「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して約10秒間運転する**
●外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

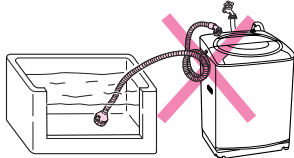
③ **つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す**

お湯取ホースの準備と片づけ

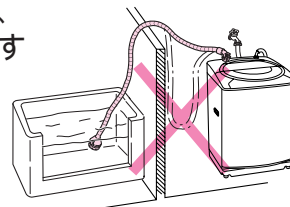
別冊「据付説明書」に従い、長さ調節したお湯取ホースをご使用ください。

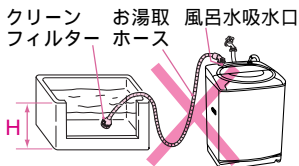
準　備

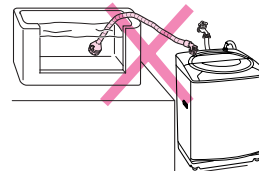
1. **吸水つぎてを、風呂水吸水口にしっかりと差し込む**
2. **クリーンフィルターを風呂水に沈める**

お湯取ホースセット時のご注意

余分なホースを巻いたまま使用しない

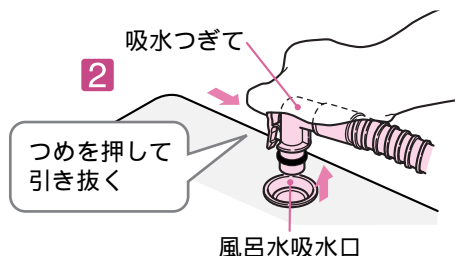
●ホースの抵抗が増え、風呂水吸水できない場合があります。

高い壁を越えるときは、ホースのたるみをなくす

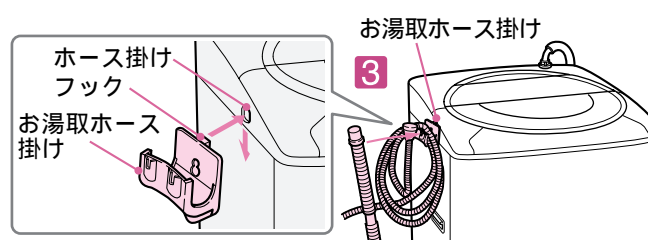
●ホースにたるみがあると、ホースの抵抗が増え、風呂水吸水できない場合があります。

クリーンフィルターの浮き上がりに注意する

●浴槽の高さ(H)が80cm以上の場合は、垂れ下がったホースでクリーンフィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない

●サイホン現象により、ポンプの運転が終わっても水が出っ放しになります。

■お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。
水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水吸水するためです。
(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

片づけ

1. **浴槽からクリーンフィルターを取り出す**
2. **吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く**
3. **ホース掛けにかける**

ご注意

●吸水つぎてを本体から外さない状態でお湯取ホースを持ち上げると、ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、衣類をぬらす恐れがあります。

洗濯物の準備をする

仕分けと確認

ご注意 ●取扱絵表示を確認してください。

次の物は洗濯も乾燥もできません

●皮革製品
皮革装飾品

●装飾品(羽、毛皮など)の
ついた衣類

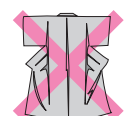
●レーヨン、キュプラおよび
その混紡品

●和服、和装小物

●ネクタイ、スーツ、コート

●絹の衣類

●ウールなどで強くよじった糸
(強撚糸)を使用したもの
(特に織り柄)

●コーティング加工、樹脂加工、
エンボス加工をしたもの
●ベルベットなどのパイル地
●取扱絵表示、素材表示のないもの
●色落ちしやすいもの
●防水性製品

次の物は乾燥できません

●のり付けした衣類

●ゴム類

●スポンジの入ったもの
(ぬいぐるみなど)

●色の濃いプリントの衣類

●アイロン表示 (低) で低温度の指定があるもの

●アイロン表示 (×) でアイロンがけできないもの

●タンブラー乾燥はお避けくださいなどの
表示があるもの

●縮みやすい衣類 → P.27

洗濯物の重さの目安

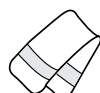
ブリーフ
(木綿　約50g)

長袖
アンダーシャツ
(木綿　約150g)

バスタオル
(木綿　約300g)

くつ下
(木綿　約50g)

ブラウス
(混紡　約200g)

パジャマ
(上・下)
(木綿　約500g)

タオル
(木綿　約70g)

ワイシャツ
(混紡　約200g)

シーツ
(木綿　約500g)

前処理

ひもは結んで、ファスナーやボタンは閉める

●衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す

大きなゴミ、どろや砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

衣類の異物は取り除く(ポケットの中も忘れずに)

●衣類を傷めたり、故障の原因になります。

色落ちしやすいものは分けて洗う

●青いジーンズなどはかくはん翼で擦られると色落ちする恐れがあります。

デリケートな衣類はネットに入れる

●レースのついた衣類やブラウス、ブラジャーなどは、傷付きを防ぐため、市販の「洗濯ネット」に入れて洗ってください。

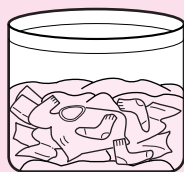
糸くずが気になるものはネットに入れる

●濃い色のトレーナーやストッキングなど、糸くずの付着が気になるときは、市販の糸くず防止用「洗濯ネット」に入れて洗ってください。

しみは早めに処理しておく

●しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗い洗剤などで処理をしておくとより効果的です。

洗濯・脱水槽への入れかた

■洗濯物はできるだけ均一に入れる

■大物や水に浮きやすいものから先に入れる

●布の動きがよくなります。

■ジーンズなど厚手のものは均一によく押し込む

●給水中に上から手で押さえ、水を十分にしみ込ませてください。

■洗濯物が極端に少ないとき(約500g以下)

●洗濯物が極端に少ないときは乾きが足りなくなることがあります。乾いたタオルなどを一緒に入れると乾きムラが少なくなります。

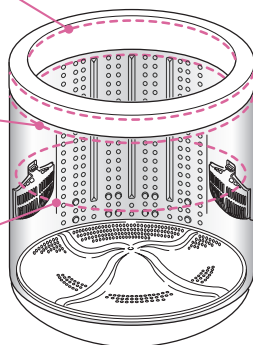
ご注意 ●ジーンズなどの厚手の衣類だけをお洗濯すると、衣類の片寄りによって、安全スイッチが働きやすくなります。 ➔ P.56〜57

D8GX

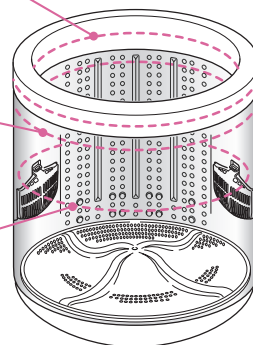
衣類6.0kgの目安※
(たっぷりコースのみ)
●バランスリングの上端までが目安です。

衣類4.5kgの目安※
●洗濯・脱水槽のステンレス部の上端までが目安です。

衣類4.5kgの目安
(脱水後の衣類のとき)
●糸くずフィルターが隠れる程度が目安です。

D7GX

衣類5.0kgの目安※
(たっぷりコースのみ)
●バランスリングの中央までが目安です。

衣類4.5kgの目安※
●上から1番目と2番目の脱水穴が目安です。

衣類4.5kgの目安
(脱水後の衣類のとき)
●上から6番目と7番目の脱水穴が目安です。

※位置の目安は乾燥状態の衣類を押さえこむ前の状態

乾燥後の仕上がりを良くするポイント

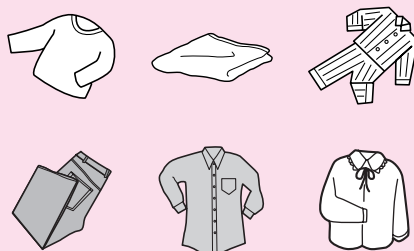
衣類の種類によって、乾燥運転のコースを使い分けましょう。

■シワになりにくい普段の衣類

- ●トレーナー
- ●タオル類
- ●トレーニングウェア
- ●ブリーフなど

▶

■シワになりやすい衣類

- ●綿シャツなどの長い形状の衣類（特に薄手の綿シャツ）
- ●シーツ類などの大物
- ●パジャマ、ハンカチ、Tシャツ
- ●ジーンズなどの硬く厚い衣類
- ●綿パンなど
- ●ブラウスなど

▶ シワケアコース

▶ 標準コース「30分」

■熱に弱い衣類

- ●キャミソール、水着
- ●ブラウス、下着など

▶ 風乾燥コース（乾燥のみ）

■乾きにくい厚手の衣類

- ●厚手のトレーナー
- ●バスタオルなど

▶ 念入りコース

ちょっとアドバイス

●まとめて洗濯～乾燥をするときは、洗▶乾の「標準」コースで「30分」を選んで運転終了後、シワになりやすい衣類を取り出し、すぐに吊り干し乾燥してください。
残った衣類は、乾燥の「標準」コースで運転してください。

衣類の毛玉や静電気を少なくするには

●毛玉の気になる衣類は、裏返しにしてください。
●市販の静電気防止剤をご使用ください。
「洗▶乾」運転のときは、ソフト仕上剤をご使用ください。
「乾燥」運転のときは、静電気防止用シートをご使用ください。

「洗▶乾」運転はソフト仕上剤で

「乾燥」運転は静電気防止用シートで

シワを少なくするには

●衣類には、乾燥でシワがつきやすいものがあります。これは、どのような乾燥機でも同じで、ある程度のシワは避けられませんが、本機の場合、従来の乾燥機に比べると衣類の種類や形状によっては、シワになりやすいものがあります。
●綿のワイシャツなど長い形状の衣類は、洗▶乾の「標準」コースで乾燥した場合、シワが多くなります。

洗▶乾の「標準」コースの仕上がり具合

シワケアコース
少し湿り気を残して乾燥を終了します。終了後はすぐに吊り干ししてください。

標準コース「30分」
洗濯後、約30分乾燥するので、そでなどの脱水ジワを抑えられます。終了後は、すぐに吊り干ししてください。

標準コース（2.0kg）
衣類の量を減らすとシワを少なくすることができます。

乾きムラを少なくするには

●厚手の衣類は乾きムラが発生することがあります。乾燥の「標準」コースでもう一度乾燥してください。
●衣類の量を少なめにしてください。
●厚手の衣類と、薄手の衣類は分けて乾燥してください。

乾燥の「標準」コースでもう一度

衣類の量を少なめに

分けて乾燥

衣類の縮みが気になるとき

サマーセーターや厚手のくつ下など、特に縮みやすい衣類は、次のことをお試しください。

●天日乾燥を併用してください。
（天日乾燥をした後仕上乾燥を行う）
●「風乾燥」コースを使いましょう。

天日乾燥の併用がおすすめ

「風乾燥」コースで

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量について

洗濯量の検知と水量表示

1 洗濯物を入れて希望のコースを設定し、「スタート」ボタンを押すと…

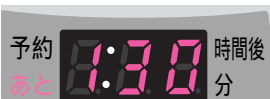
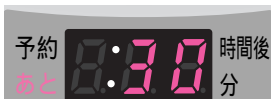
▼ かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量をセンサーが計測する

測定中表示

水が入る前に計測します

▼ 洗濯量に応じた水量を表示する

無段階水位(L)
68
62
53
41
24

計測後、運転時間(目安)に変わる

表示例：1時間30分

表示例：30分

2 右表を参考に洗剤、漂白剤を投入する

ご注意

●「洗剤UVカット」は泡立ちが良すぎるため、ご使用できません。

洗濯量(kg)(目安)	D8GX 水量(手動設定)	D7GX 水量(手動設定)
8	68L	
7	62L	62L
6	62L	62L
5	62L	59L
4	53L	53L
3	41L	41L
2	41L	41L
1	24L	24L

洗濯量について

●表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
　洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
●通常の衣類では洗える量は表示の7～8割が適当です。
●「洗▶乾」「乾燥」運転での定格容量は4.5kg(4kg)以下です。
　(洗▶乾の「たっぷり」コースは容量6kg(5kg)以下です)　※(　)内はNW-D7GXの定格容量

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量

下表以外の洗剤は使用しないでください。
操作パネルの水量表示に合わせて洗剤をご使用ください。

合成洗剤					粉石けん(天然油脂)	ソフト仕上剤			漂白剤
コンパクトタイプ				中性洗剤					
粉末		液体				濃縮		普通	
水30Lあたり 20g	水30Lあたり 25g	水30Lあたり 20mL	水30Lあたり 25mL	水30Lあたり 40mL	水30Lあたり 36g	水30Lあたり 7mL	水30Lあたり 10mL	水30Lあたり 20mL	水30Lあたり 40mL
アタック トップ 部屋干しトップ ブルーダイヤ アリエール	アタック漂白剤N ニュービーズ ボールド	液体アタック アリエール イオンパワージェル	液体ニュービーズ トップ浸透ジェル (柔軟剤入り)	エマール アクロン	そよ風	ハミング 1/3 ソフランC レノア	ハミングフレア しわスッキリ ソフランC テイフレッシュ ソフラン	ハミング ソフランS	手間なし ブライト ワイド ハイター
45g	57g	45mL	57mL	91mL	82g	16mL	23mL	45mL	91mL
41g	52g	41mL	52mL	83mL	74g	15mL	21mL	41mL	83mL
39g	49g	39mL	49mL	79mL	71g	14mL	20mL	39mL	79mL
35g	44g	35mL	44mL	71mL	64g	12mL	18mL	35mL	71mL
27g	34g	27mL	34mL	55mL	49g	10mL	14mL	27mL	55mL
16g	20g	16mL	20mL	32mL	29g	6mL	8mL	16mL	32mL

洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。
●軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。
●水に溶けにくい洗剤は、溶かしてから入れてください。➔ P.20
●タブレット、シート、キューブタイプの洗剤は入れすぎると溶け残る場合があります。

洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う

洗剤～ソフト仕上剤投入の流れ

「毛布」「ドライ」コースの場合は、スタート前に入れる ➔P.30、34

スタート 一時停止 これっきりボタン を押す

洗剤投入

粉末合成洗剤・液体洗剤

1 洗剤トレイを開ける

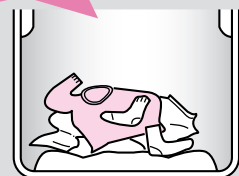
約45 °まで開きます。無理に開けないでください。

2 洗剤を入れる

3 洗剤トレイを閉める

粉石けん

粉石けん（天然油脂） ➔P.22

よく溶かしてから洗濯・脱水槽へ

お願い

●洗剤トレイは確実に閉めて運転してください。
(運転中に外れ、衣類を傷つけたり、破損する恐れがあります)

ご注意

●洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、水滴をふいてから洗剤を入れてください。
●洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。洗剤が飛び散る恐れがあります。
●洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは清掃してください。➔P.51
●天然粉石けんや複合石けんなどは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れてください。
●洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤トレイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。
●液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水でうすめて投入口から静かに流し込みます。
●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、直接洗濯・脱水槽内に入れてください。
●洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、お使いの洗剤の箱に記載してある「使用量の目安」を参考にし、水量表示(L)に対して入れ過ぎにご注意ください。入れ過ぎると洗剤が発泡する恐れがあります。（故障したり、水漏れや感電をする恐れがあります）
●衣類の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。このような場合は、衣類を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。

漂白剤投入　ソフト仕上剤投入

漂白剤

●洗剤を入れたあとに

水でうすめた液体漂白剤を入れる

■粉末漂白剤

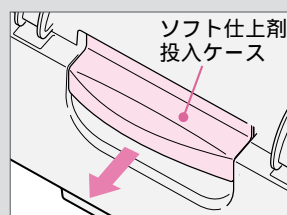
直接洗濯・脱水槽に入れます。

ご注意

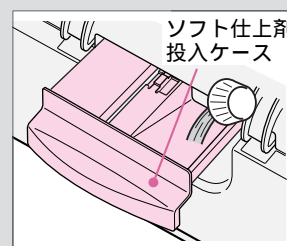
●使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。
●液体漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
●塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。

ソフト仕上剤

●内ふたを閉めたあとに

1 ソフト仕上剤投入ケースを引き出す

2 ソフト仕上剤を入れる

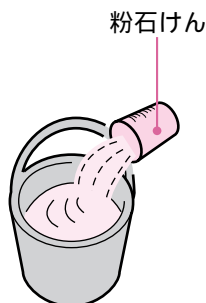
3 ソフト仕上剤投入ケースを閉める

ご注意

●ソフト仕上剤投入ケースには洗剤を入れないように注意してください。（故障の原因になります）
●ソフト仕上剤を入れたまま長時間（12時間以上）放置しないでください。固まってしまう場合があります。
●ソフト仕上剤投入ケースに仕上剤がこびりつくことがあります。ケースを取り外して清掃するか、本体に付属のトレイ用ヘラでそいでください。➔P.51
●ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。流れ出して、洗濯物に直接かかり変色する恐れがあります。
●ソフト仕上剤投入ケースは、確実に奥まで閉めてください。(ケースが開いたままふたを無理に閉めようとすると、破損する恐れがあります。)
●内ふたや内ふたの周囲の金属部分にソフト仕上剤が付いたときは、湿った布などで拭き取ってください。さびが発生することがあります。
●ソフト仕上剤の種類や投入量によっては、泡立ちが生じ、ケースを引き出す際にしずくがたれる場合があります。その場合はすぐに拭き取ってください。

粉石けんを使う

粉石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れてはいけません。

粉石けんが溶けにくいとき

1 バケツなどに30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する

2 十分かき回しながら適正量の粉石けんを少しずつ入れる

●粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かす。

3 溶かした粉石けん液を、洗濯・脱水槽に入れる

4 洗濯物を入れ、電源を入れてお好みのコースを選び運転する

洗濯・脱水槽で直接溶かすとき

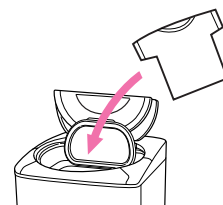
1 電源を入れ、洗濯の「標準」コースを選び、水量、洗いを設定し、スタートボタンを押す

「洗いのみ」の設定のしかた ➔ P.38

水量	洗い
24L	3分

2 給水後、かくはんが始まったら粉石けんを入れる

3 粉石けんが溶けたら電源を切り、洗濯物を入れる

●洗濯物を十分、洗濯液に浸します。

4 再度電源を入れ、お好みのコースを選びスタートボタンを押す

●水が入っていますので、水量が多めに表示されることがあります。その場合は手動で水量を設定してください。➔ P.38

ご注意

●粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。
よくすすがないと黄ばみや、においの原因になったり、乾燥後に変色したりすることがあります。
●使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
●粉石けんを使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす（金属石けん）の発生を抑えることができます。
●粉石けんは石けんかすが発生しやすいため、1ヶ月に一度を目安に洗濯槽クリーナー ➔ P.64 を使い、「槽洗浄(11時間)」コースでのお手入れをしてください。➔ P.49
●合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かすとき」に記載の方法で運転しないでください。
泡による弊害が起こる場合があります。

次の場合は粉石けんを使用しないでください。

●予約運転のとき
洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。

●洗▶乾の「毛布」コース、洗濯の「毛布」「ドライ」コースのとき(液体洗剤を使用)
つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

風呂水を使う

風呂水吸水の設定のしかた

お湯取 を押し、風呂水を使う行程のランプを点灯させる

押し回数とランプ点灯		洗い	すすぎ1	すすぎ2
1回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水	水道水	水道水
2回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水	風呂水	水道水
3回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水	風呂水	風呂水
4回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	水道水	水道水	水道水

●前回選んだ内容を記憶します。
●注水すすぎの場合、設定水位まで風呂水を吸水後、水道水を注水します。
●水量ボタンによる補給水は水道水になります。
●洗いやすすぎの給水中に一時停止をしてお湯取ボタンを押すと、風呂水を使う行程が変えられます。（回転シャワーすすぎ設定時は、すすぎの設定変更はできません）
●洗い行程がある場合に、風呂水のすすぎ1・すすぎ2のみの設定はできません。
●洗いやすすぎ行程で設定水位に達してから約1分間は、風呂水を使う行程が変えられません。

洗濯の「ドライ」コースと「乾燥」運転は、風呂水は使えません。

風呂水吸水時のご注意

●水量設定が24L以下の場合、風呂水吸水しない場合があります。
●「洗濯」運転で風呂水を利用した場合、洗濯終了後に乾燥フィルターが湿っていることがあります。（お湯の影響であり、異常ではありません）

ご注意 ●入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従ってください。色移りや変色を防ぐためです。

お湯取ホース取り扱い上のお願い

■ホースを傷付けないでください。
●浴室などのドアではさみ込まないでください。
●無理な力をかけないでください。
●金属部分とのこすれに注意してください。

■ホースの外しかた、収納については → P.13
■ご注意については → P.13

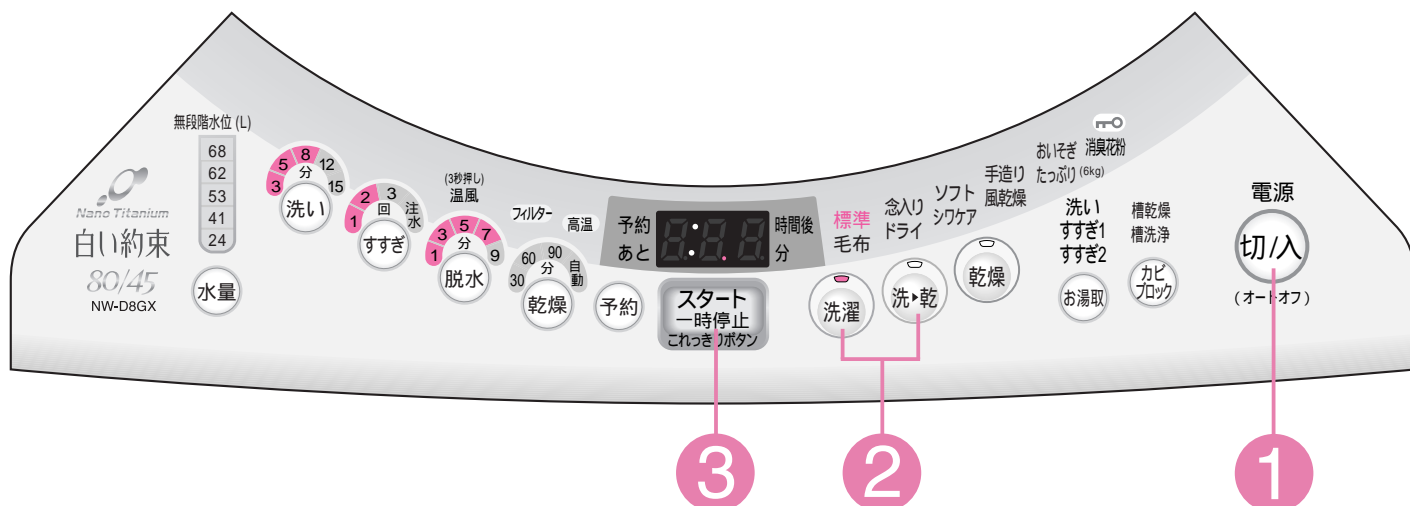
風呂水吸水を設定し、スタートしたあとの給水動作

① 水道水を約15秒間給水します。
●風呂水ポンプへ呼び水を給水します。

② 風呂水ポンプが風呂水を吸い上げる。
●風呂水ポンプが運転を始めてから風呂水を吸い上げるのに約1～3分かかります。（ホース内の空気を抜くためです）
●風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。（1分ごとに7秒間を2回まで）（自吸性能を向上させるためです）

風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったとき

風呂水ポンプ運転開始10分後に自動的に水道水に切り替わり運転を続けます。
（以降の行程もすべて水道水に切り替ります）

洗濯をする／洗濯～乾燥をする

準備 **水栓を開け、洗濯物を入れる**

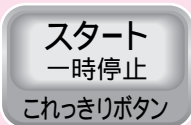
1 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 洗▸乾 運転したいいずれかを押し、**希望のコースのランプを点灯させる**

3 スタート 一時停止 これっきりボタン **を押す**

メロディが鳴って洗濯物の量を測定し、約30秒後に水量を表示します。

無段階水位 (L)
68
62
53
41
24

4 水量表示に従って、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める

メロディが鳴ったら終了です。 → P.18～21

「洗▶ 乾」運転の場合は、乾燥終了後、ふんわりガード運転に入ります。 → P.48

■風呂水を使うときは

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

→ P.23

■「洗い」「すすぎ」「乾燥」の設定を変えたいとき

→ P.37

「たっぷり」コースの乾燥時間設定

表示が「3:00」→「-:--」の順に変わります。
「-:--」から「3:00」には戻りませんので、洗▸乾ボタンを7回押して設定してください。

表示	設定内容
3:00	約3時間洗濯～乾燥し、湿り気を残して終了します。衣類の量が少なかったり、化繊系のものが多いと完全乾燥する場合もあります。
-:--	最低3時間は運転し、乾燥したら終了します。(最長5時間まで運転し、乾かなくても終了します。)

コースの使い分け

こんなときに	おすすめコース	運転できるコースと洗濯・乾燥容量 洗濯	洗・乾	風呂水吸水 お湯取	おすすめ洗剤
普段の洗濯物に	標　準	8kg D8GXのとき 7kg D7GXのとき	4.5kg D8GXのとき 4kg D7GXのとき	運転できる	粉末合成洗剤または液体洗剤
汚れが多いときや厚手の洗濯物に	念入り	8kg D8GXのとき 7kg D7GXのとき	4.5kg D8GXのとき 4kg D7GXのとき		
自分でコースを造る	手造り	8kg D8GXのとき 7kg D7GXのとき	4.5kg D8GXのとき 4kg D7GXのとき		
軽い汚れを短時間に洗濯・乾燥	おいそぎ	4kg	2kg		
セーターやランジェリーのお洗濯に	ソフト	4.5kg D8GXのとき 4kg D7GXのとき			液体中性洗剤または粉末合成洗剤液体洗剤
綿のワイシャツなど、シワになりやすいものの洗濯～乾燥に	シワケア		1kg		粉末合成洗剤または液体洗剤
シワの気にならない衣類の洗濯～乾燥に	たっぷり		6kg D8GXのとき 5kg D7GXのとき		

毛布 コースについては →P.28　**ドライ** コースについては →P.32

洗剤を入れる

内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れる

洗濯をする／洗濯～乾燥をする

乾燥をする

準備　水栓を開け、洗濯物を入れる

1　切/入 を押し、**電源を入れる**

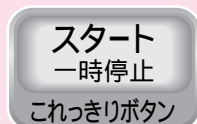
2

を押し、**希望のコースのランプを点灯させる**

タイマー乾燥するときは

乾燥 を押し、**希望の時間のランプを点灯させる**

表示	設定内容
30 60 90 分 自動（自動点灯）	乾き上がるまで自動運転します。
30 60 90 分 自動（30点灯）	30分間乾燥運転します。(温風運転で衣類をほぐし、干しやすくします。)
30 60 90 分 自動（30・60点灯）	60分間乾燥運転します。
30 60 90 分 自動（30・60・90点灯）	90分間乾燥運転します。

3　**内ふた、ふたを閉めて、**

スタート 一時停止 これっきりボタン **を押す**

メロディが鳴ったら終了です。

乾燥終了後、ふんわりガード運転に入ります。 →P.48

ご注意

漂白剤などを使用したとき

洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。

- ●洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、衣類を傷めます。

コースの使い分け

こんなときに		おすすめコース	乾燥容量
普通の乾燥に		標　準	4.5kg D8GXのとき 4kg D7GXのとき
厚手の乾燥に		念入り	4.5kg D8GXのとき 4kg D7GXのとき
においや花粉をとりたいときに		消臭花粉	2kg
ドライマークや平干し表示のセーター乾燥に		ドライ	0.4kg
綿のワイシャツなどの乾燥に		シワケア	1kg
熱に弱い衣類の乾燥に		風乾燥	1kg

シワが気になる衣類は ➔ P.16、17

ワイシャツ

綿、混紡などの織物

●「シワケア」コースを使用してください。
●「標準」コース(2kg)で、タイマー乾燥で30分間運転後、すぐに吊り干ししてください。

衣類の縮みについて

衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥を行うとさらに縮みが大きくなるものもあります。

●縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

サマーセーター

綿や麻のニット製品など

運動用くつ下

ポリウレタン混紡の製品など

縮みにくいもの

ワイシャツ

綿、混紡などの織物

ブラウス

ポリエステル製品など

●縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。
●縮みやすい衣類の例
・ウールや綿のセーターでリブ編みのもの

縮みについての対応

●乾燥前に衣類の取扱絵表示・材質表示をよく確認します。
●天日乾燥を上手に併用します。(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥を行うなど)
●縮みやすいものについては、できればあらかじめひと回り大きめの衣類のご購入をお勧めします。

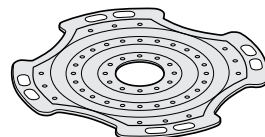
毛布の洗濯をする／洗濯～乾燥をする

洗濯 運転と 運転では、洗濯・洗濯～乾燥できる量

「洗濯」運転

■「毛布」コースでお洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F92)」が必要です。 ➔ P.64

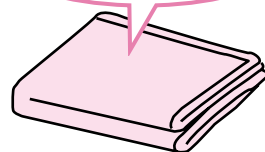
●お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ➔ P.31

洗濯できるもの

■洗濯できる毛布

● 手洗イ と表示されている毛布。

●アクリル、またはポリエステルのダブルサイズのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.7kg以下）

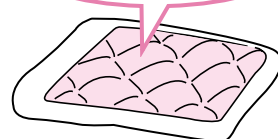
●電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。(「乾燥」運転はしないでください)

■洗濯できる掛ふとん

●中わた材質が化繊（ポリエステル）のふとん

掛ふとん　(シングルサイズ　幅150cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)

肌掛ふとん(ダブルサイズ　幅190cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)

●中わた材質が羽毛の掛ふとんで □、手洗イ 表示のあるもの

(例：肌掛ふとん　中わた質量0.5kgなど)

ご注意 ●中わた材質が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

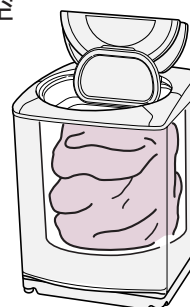
■その他洗濯できるもの

● 手洗イ 表示のベッドパット

● 手洗イ 表示のまくら、クッション（中わたが化繊(ポリエステル)のもの）

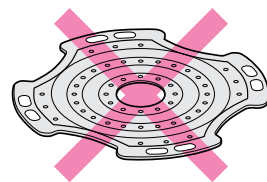
毛布・掛ふとんの入れかた

1 毛布、掛ふとんの角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。

2 掛ふとんは中わたの空気を追い出すように、少しずつ入れます。

【洗濯物の準備】

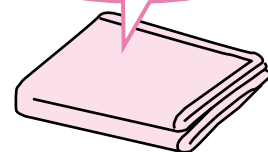
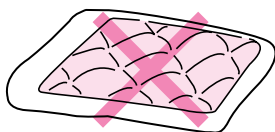
や種類、洗濯・脱水槽への入れかたなどが異なります。

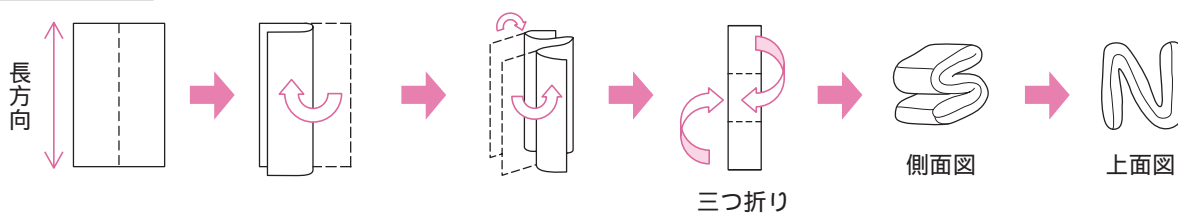
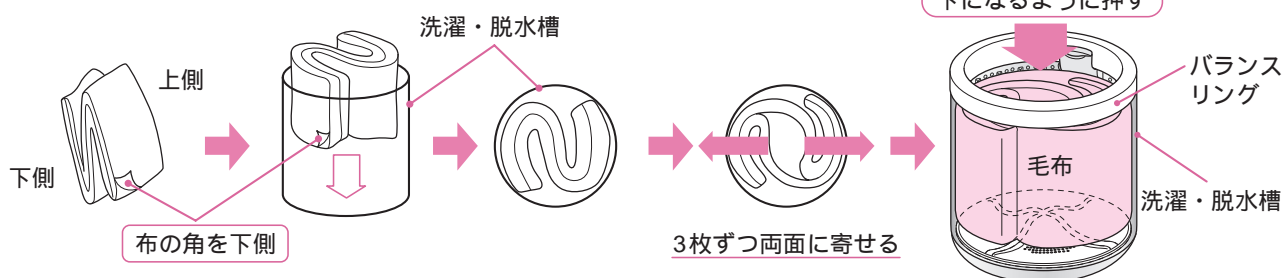
「洗▶乾」運転

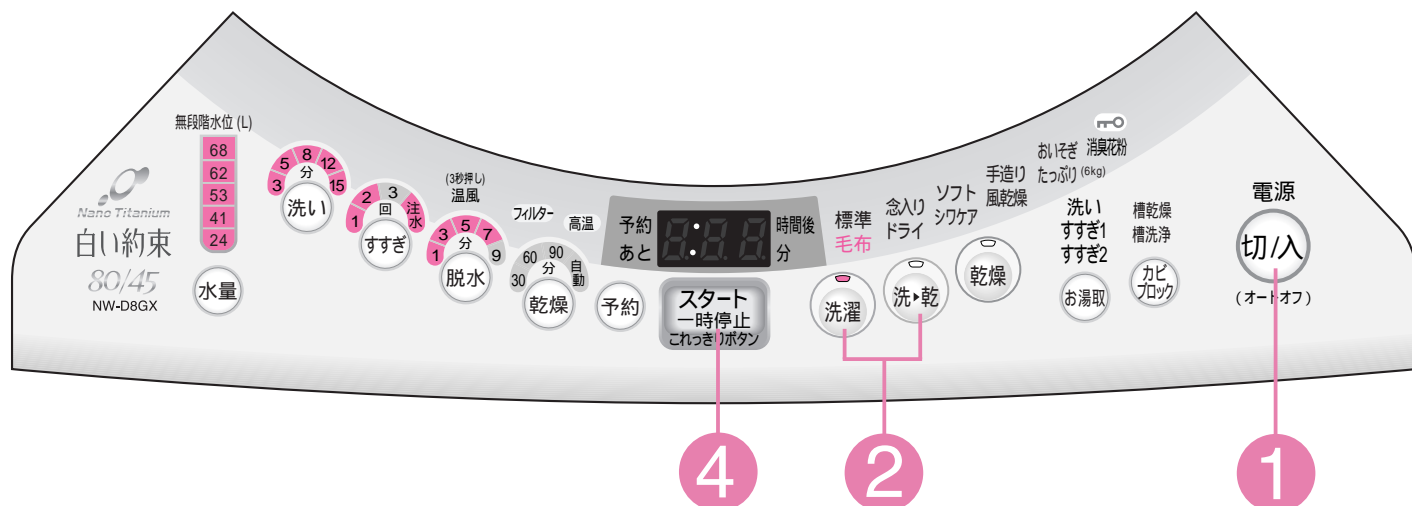
■お洗濯キャップは使用しないでください。
乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。

洗濯～乾燥できるもの

■洗濯～乾燥できる毛布

● 手洗イ と表示されている毛布。

●アクリル、またはポリエステルのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが2.8kg以下）

■掛ふとん、まくらは洗濯～乾燥できません

■電気毛布は洗濯～乾燥しないでください。

毛布の入れかた

セット方法

ご注意 ●毛布の角を下側にしないと、運転中に毛布を傷める恐れがあります。

毛布の洗濯をする／洗濯～乾燥をする

準備 **水栓を開け、洗濯物を入れ、「洗濯」運転の場合は、お洗濯キャップをセットする**

「洗▸乾」運転の場合は、お洗濯キャップをセットしないでください。

1

切/入 を押し、**電源を入れる**

2

洗濯 **洗▸乾** 運転したいいずれかを押し、**「毛布」のランプを点灯させる**

■風呂水を使うときは → P.23

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

3

液体洗剤、ソフト仕上剤を入れて、内ふた、ふたを閉める

（液体洗剤は洗剤トレイに入れてください）

「洗濯」運転の場合は、お洗濯キャップを下側に押しながら洗剤トレイを開けて、液体洗剤を入れる（羽毛などは液体中性洗剤）

洗剤トレイ　お洗濯キャップ

内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れる

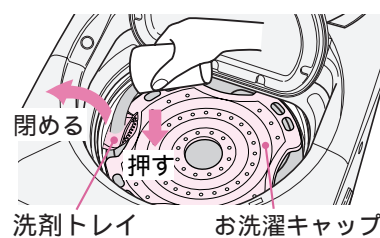
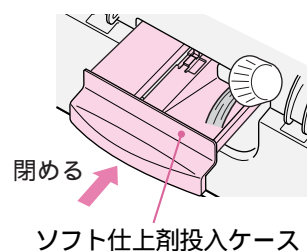
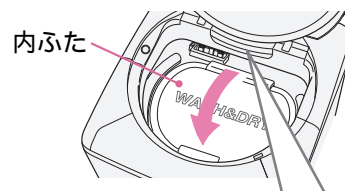
ソフト仕上剤投入ケース

4

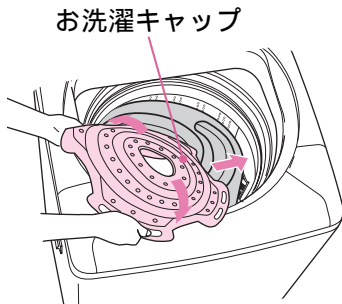
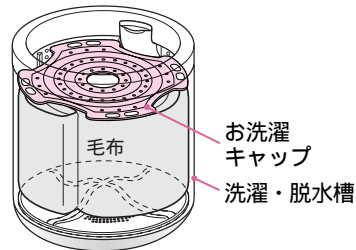
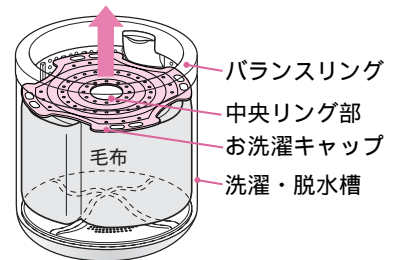
スタート 一時停止 これっきりボタン を押す

水量は自動的に「68L(62L)」になります。お好みに合わせて設定できます。　※(　)内はD7GXの水量

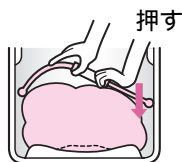
メロディが鳴ったら終了です。

お願い ●運転終了後、乾きムラがあるようなときは、毛布を折り返し、乾燥の「ドライ」コースで再度乾燥させてください。

【コースの設定～運転】

お洗濯キャップの取り付けかた

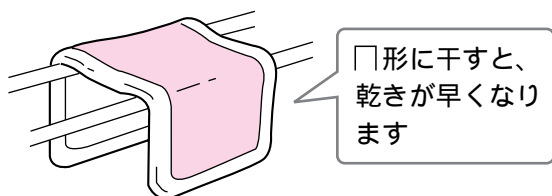
1 **お洗濯キャップを曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせる**

2 **図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる**

3 **中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる**

洗濯が終わったら

お洗濯キャップの取り外しかた

1 **お洗濯キャップの手前側を押し下げる**

2 **中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる**

3 **そのまま手前に引くように、持ち上げる**

干しかた

●**風通しのよいところで自然乾燥させます。**
（掛ふとんの場合は、晴天の日で約4時間かかります）

●掛ふとんは時々裏返すと乾燥がより効果的です。
また、時々中わたをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
●羽毛の掛ふとんは、中わたの片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
●毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

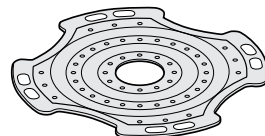
ドライマーク付き衣類の洗濯をする／乾燥をする

運転と
運転では、洗濯・乾燥

「洗濯」運転

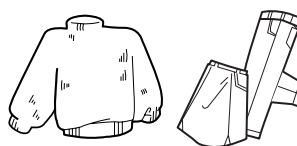
■「ドライ」コースでお洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F92)」が必要です。 ➔P.64

●お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

※お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ➔P.35

洗濯できるもの

衣類の取扱絵表示	手洗イ 表示があるもの
	ドライ 表示があるもの

●セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミヤなど)
●スラックス、スカート
●ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
●学生服、セーラー服

※ ドライ 表示があっても、洗えないものがあります。 ➔P.14

ご注意 ●上記以外の衣類については、衣類の取扱絵表示や洗剤の表示に従ってください。

お洗濯の準備

衣類の前処理

●しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。
●ボタンやししゅうがついている衣類は裏返にします。
●ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

●色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
●色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

えり、そで口などの脂汚れ

●えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

しみ

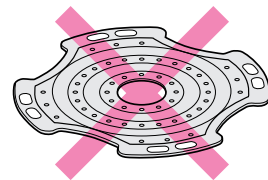
●裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落とします。

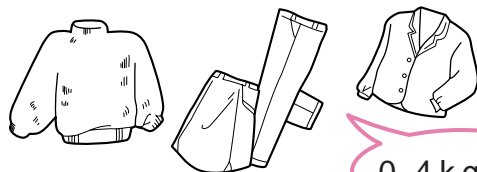
洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

【洗濯物の準備】

できる量や種類などが異なります。

「乾燥」運転

■お洗濯キャップは使用しないでください。
乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。

乾燥できるもの

●ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーター、カーディガン
●ウール、ウール混紡のスカートやスラックス
●麻、ポリエステルなどのブラウス、シャツ、スカート
※ドライマーク付衣類でも上記のものは乾燥できます。
●乾燥できる衣類の量は1枚です。
●0.4kg以上の大物は乾燥しないでください。

ご注意 ●取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニングに出すことをおすすめします。

しみの抜きかたワンポイント

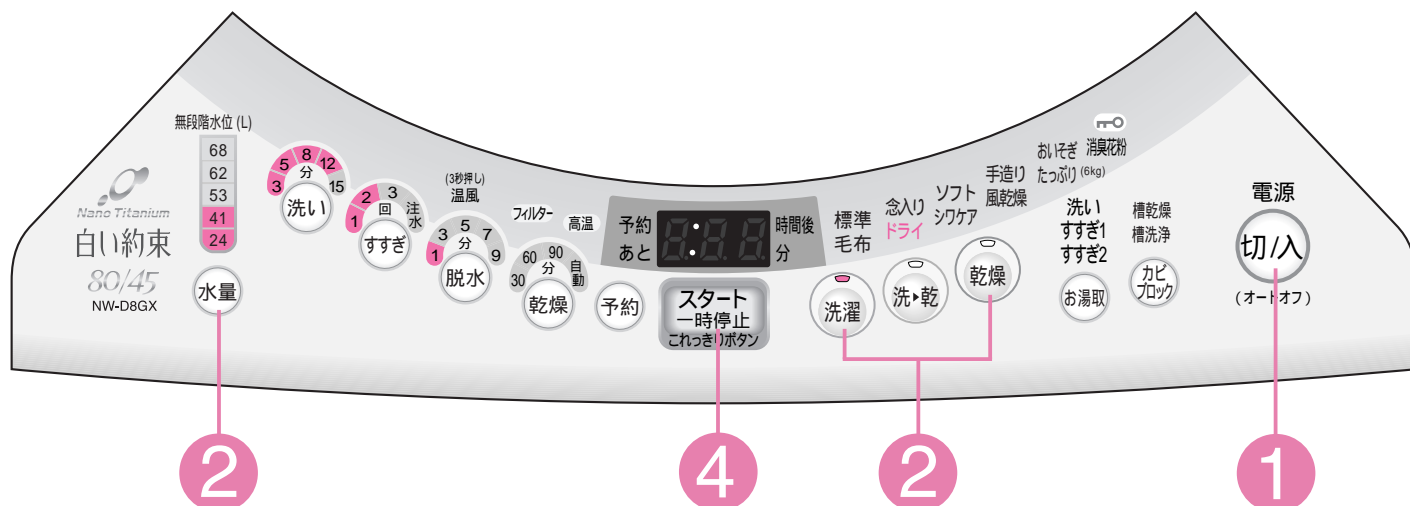
●万一、衣類にしみがついた場合は、「3倍程度の洗濯液でつけ置き洗い」をしてください。
※上記対応でしみが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。
●漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。
各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

・酸化型
(1)塩素系(ハイター)：
漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
(2)酸素系(ワイドハイター、カラーブライト)：
色・柄物に使えますが、粉末の場合は毛・絹には使えません。

・還元型(ハイドロハイター)
水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

使用する洗剤について

■使用する洗剤について
●衣類の取扱絵表示が ドライ 表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
手洗イ 表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
●使用量は洗剤の表示に従ってください。
●液体洗剤以外は使わないでください。

ドライマーク付き衣類の洗濯をする／乾燥をする

準備 水栓を開け、洗濯物を入れ、「洗濯」運転の場合は、お洗濯キャップをセットする

「乾燥」運転の場合は、お洗濯キャップをセットしないでください。

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯

運転したいいずれかを押し、「ドライ」のランプを点灯させる

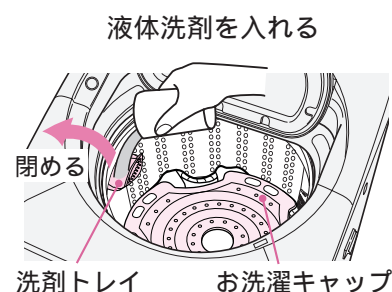
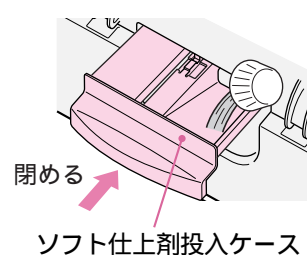
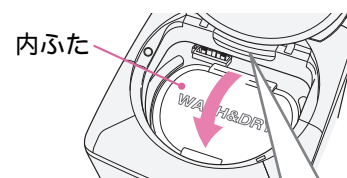
水量 を押し、**水量を設定する**

（選べる水量は41Lと24Lです）

3 **液体洗剤、ソフト仕上剤を入れて、内ふた、ふたを閉める**

（液体洗剤は洗剤トレイに入れてください）

4 スタート 一時停止 これっきりボタン **を押す**

メロディが鳴ったら終了です。

お願い ●**お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがありますので、水道水を使用してください。

【コースの設定～運転】

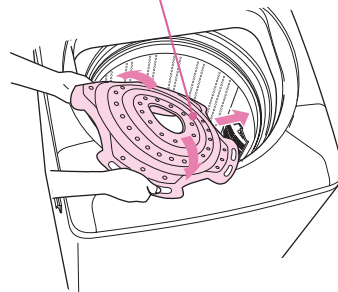
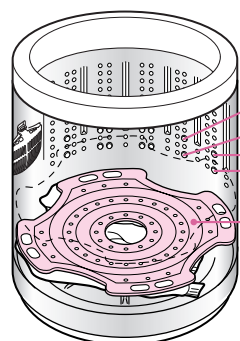
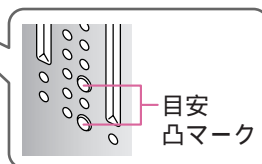
お洗濯キャップの取り付けかた、外しかた

取り付けかた

お洗濯キャップの凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせて、2つ折りにして洗濯・脱水槽に入れる。

外しかた

取り付けたときと同じように、洗濯・脱水槽の中で2つ折りにして引き出す。

お洗濯キャップ

洗える目安

使用する水位	洗える量
41L	1.5kgまで
24L	0.5kgまで

ご注意

●洗濯物はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。

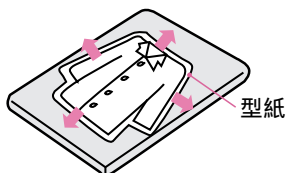
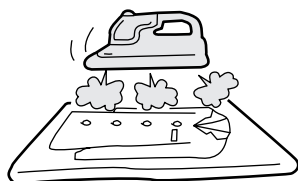
洗濯/乾燥が終わったら

干しかた

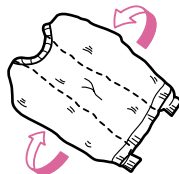
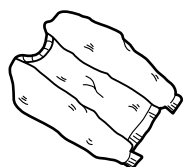
●ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
●風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

●ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

●スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

●スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。

乾きが足りないとき

●その部分を最初と反対側にたたんでもう一度乾かしてください。

●スカートやスラックスなども反対側にたたんでもう一度乾かしてください。

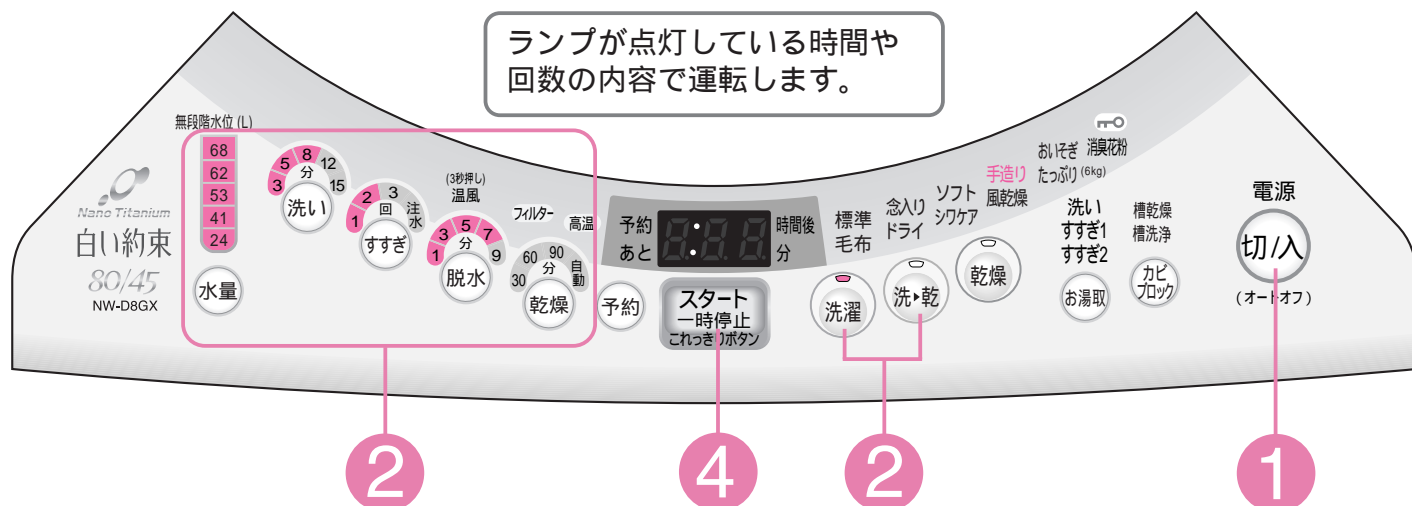
自分でコースを造る

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1

切/入 を押し、**電源を入れる**

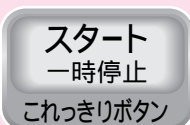
2

洗濯 **洗▸乾**

運転したいいずれかを押し、
「手造り」のランプを点灯させる

を押し、
運転内容を設定する

■風呂水を使うときは ➔ P.23

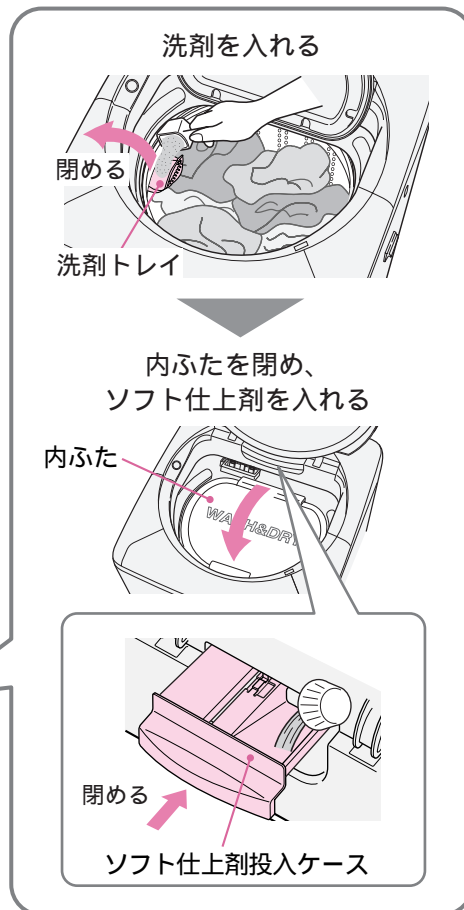
お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

3

スタート 一時停止 これっきりボタン を押す

4

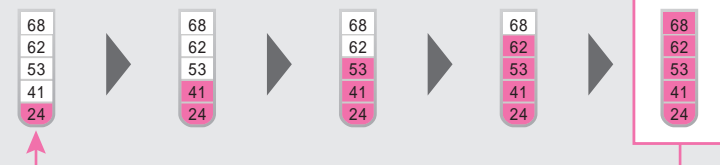
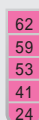
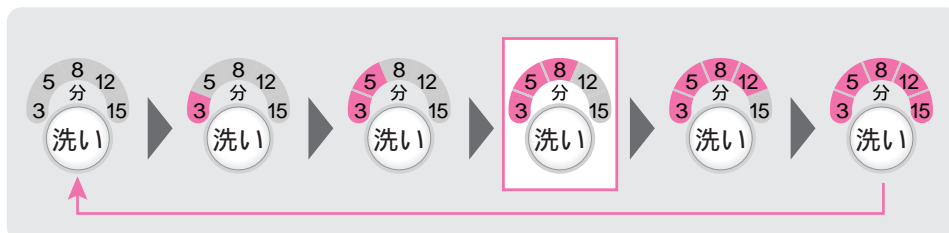
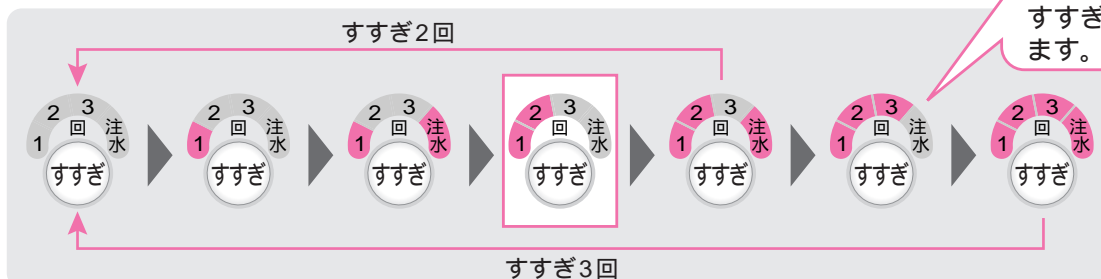
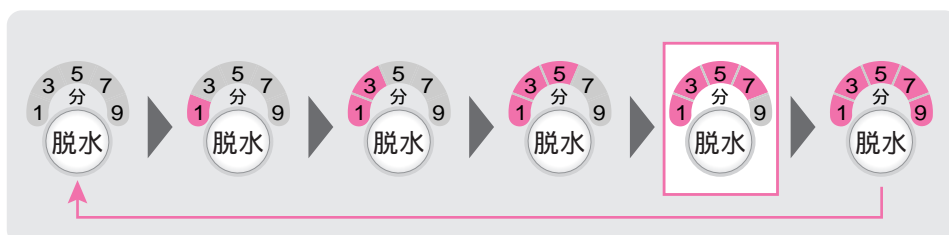
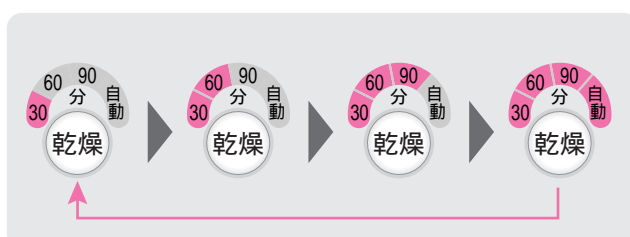
水量表示を目安に、
洗剤・漂白剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める

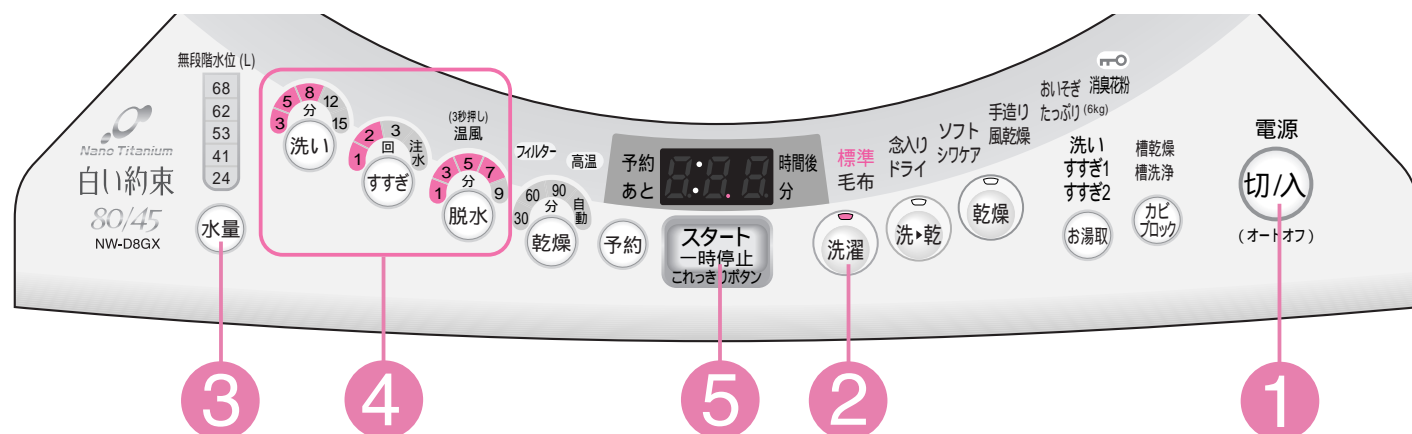
メロディが鳴ったら終了です。

「洗▸乾」運転の場合は、乾燥終了後、ふんわりガード運転に入ります。 ➔ P.48

コースの使い分け

●「手造り」コースの内容は記憶されますが、ほかのコースで設定した内容は記憶されません。
●繰り返し使うコースは「手造り」コースを使うと便利です。

内容の変えかた

■各ボタンを押すごとに設定が変わります。

■すすぎについて
●注水すすぎ：水をため、給水しながらすすぎます。
●ためすすぎ：水をためてすすぎます。
●すすぎ3回は、洗濯の「念入り」➔P.5、「手造り」コースでしか設定できません。

「自動」は乾き上がるまで自動運転します。

標準コースで部分運転をする

準備 水栓を開ける

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 を押し、**「標準」を選ぶ**

3 水量 を押し、**水量を設定する**

※水を抜きたいときや、干す前に脱水したいときは、水量の設定は不要です。

4 洗い すすぎ 脱水 **目的に合わせて選ぶ**

■風呂水を使うときは ➔ P.23

お湯取 **を押し、運転したい行程のランプを点灯させる**

5 スタート 一時停止 これっきりボタン **を押す**

内ふた、ふたを閉める

メロディが鳴ったら終了です。

こんな場合に

洗いのみ水をためたいとき

➔ 洗い　洗濯液は残ったまま停止します。

洗い→すすぎ

➔ 洗い すすぎ　すすぎ液が残ったまま停止します。

洗い→脱水

➔ 洗い 脱水　すすぎをしません。

すすぎのみ

➔ すすぎ　すすぎ液が残ったまま停止します。すすぎの前に排水、脱水をします。

すすぎ→脱水

➔ すすぎ 脱水　すすぎの前に排水、脱水をします。

脱水のみ水を抜くとき

➔ 脱水　水を抜くときは1分を選び、脱水が始まったら電源を切ります。

洗濯液を2度使うとき

1 洗いのみ 水をためたいとき を運転する

1回目は汚れの少ないものを洗う

水量に合わせて洗剤を入れます。

2 お好みのコースを運転する

2回目は汚れの多いものを洗う

洗濯物に応じた水量を設定します。

3 すすぎ→脱水 を運転する

1回目の洗濯物をすすぎ→脱水する

1回目と同じ水量を選びます。

洗濯のりを使うとき

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAC）と表示されているものに限ります。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯量

3kg以下 → P.14

1 洗いのみ 水をためたいとき **を運転する**

水量	洗い
24L	3分

に設定する。

2 スタート 一時停止 これっきりボタン **を押したあと、給水が始まったら一時停止し、直接洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、再度** スタート 一時停止 これっきりボタン **を押す**

3 **洗濯のりが溶けたら電源を切り、のり付けしたい衣類を入れる**

4 洗い→脱水 **を運転する**

<衣類の量が3kgの場合>

水　量	洗　い	すすぎ	脱水
41L	5分	設定なし	1分

に設定する。

●水量は衣類の量に応じて調整してください。

ご注意 ●乾燥フィルターが目詰まりするため、のり付けした衣類は「乾燥」しないでください。故障の原因になります。

のり付けしたあとは

洗濯・脱水槽に残った洗濯のりを洗い流してください。

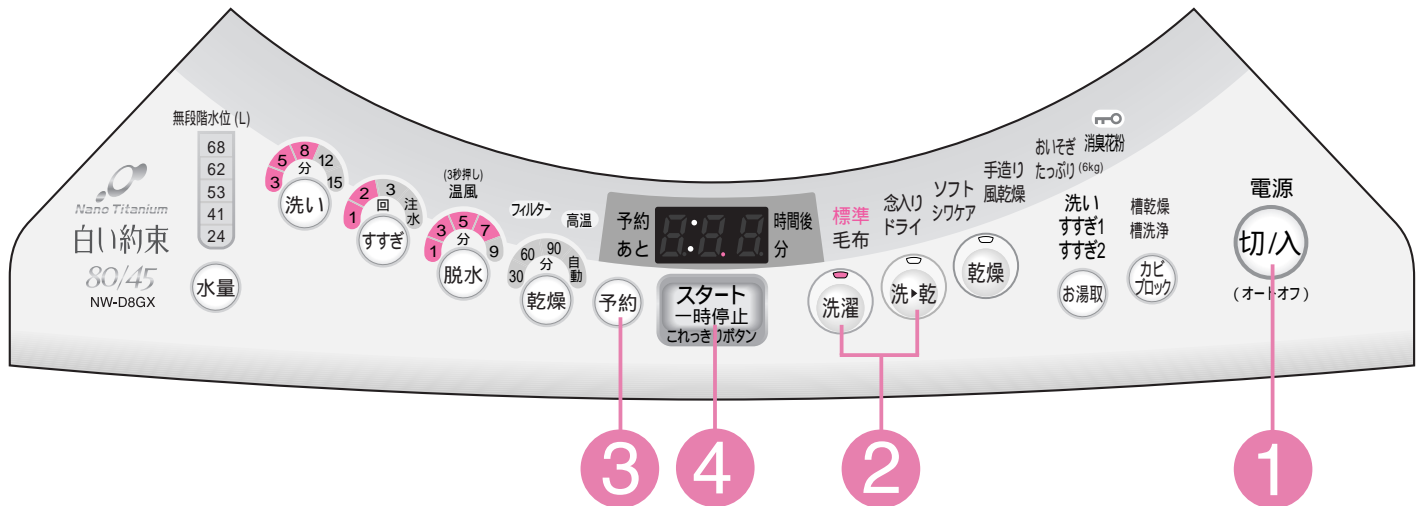
1 **電源を入れ、洗濯の「標準」コースを選ぶ**

2 **水量、洗い、すすぎ、脱水を設定する**

水　量	洗　い	すすぎ	脱水
68L(62L)	8分	ため2回	1分

※(　)内はNW-D7GXの水量

3 **内ふた、ふたを閉め、スタートボタンを押す**

予約をする

準備 **水栓を開け、洗濯物を入れる**

仕上がり時間を3～12時間後の各1時間ごとに予約できます。
出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。

1

切/入 を押し、**電源を入れる**

2

運転したいいずれかを押し、
希望のコースのランプを点灯させる

■風呂水を使うときは → P.23

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

3

予約 を押し、**仕上がり時間を設定する**

4

スタート 一時停止 これっきりボタン **を押す**

メロディが鳴って洗濯物の量を測定し、
約30秒後に水量を表示します。

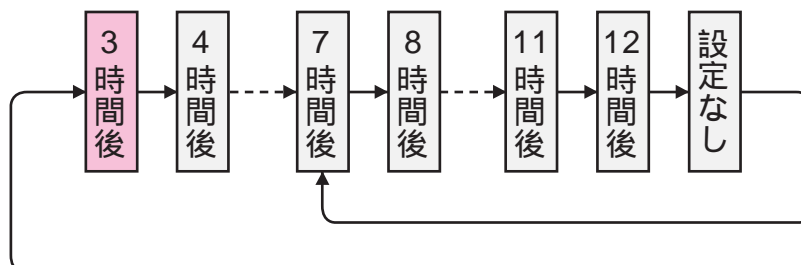
無段階水位(L)
68
62
53
41
24

5

水量表示に従って、
洗剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める → P.18～21

洗濯内容を表示したあと、約8秒後に「予約」表示以外は消灯します。

予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

■ボタンを押すごとに設定が変わります。

●温度センサー制御が設定されているときは、表示部にドットが点灯します。➔P.46

(11時間後の表示例)

3～12時間後で設定可能	「洗濯」運転、洗▶乾の「おいそぎ」「シワケア」「手造り」(30分乾燥、60分乾燥、90分乾燥)コースの場合
7～12時間後で設定可能	「洗▶乾」運転〔「おいそぎ」「シワケア」「手造り」(30分乾燥、60分乾燥、90分乾燥)コース以外〕の場合

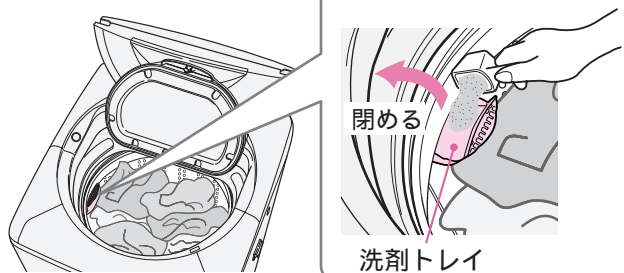
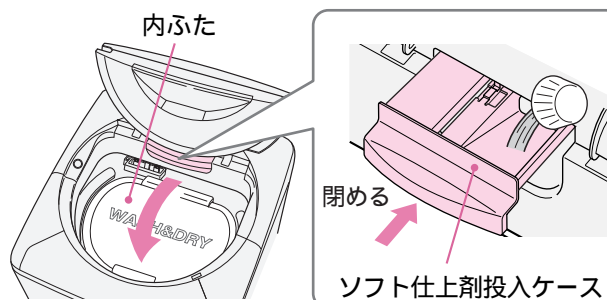
■洗濯の「毛布」「ドライ」コースおよびカビブロック(「槽乾燥」「槽洗浄」コース)、「乾燥」運転では予約できません。

こんなときには

●予約内容の確認： 予約 **を押す。**(押している間、予約内容を表示)

●予約の取り消し： 切/入 **を押し、電源を切る。**

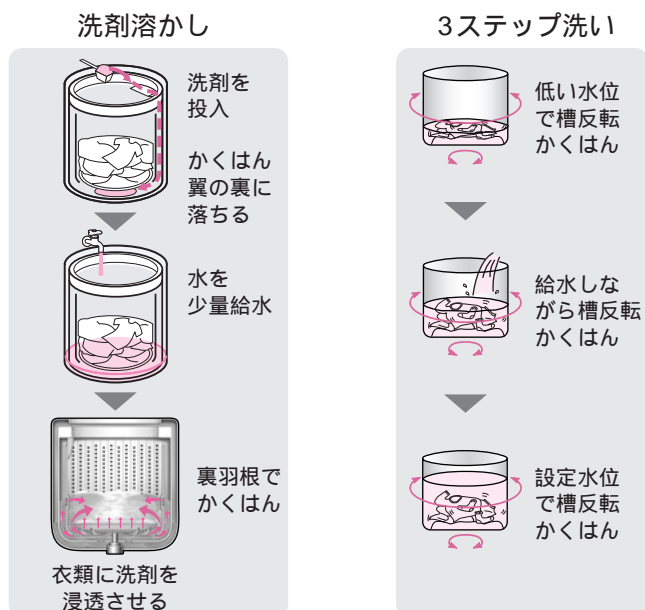
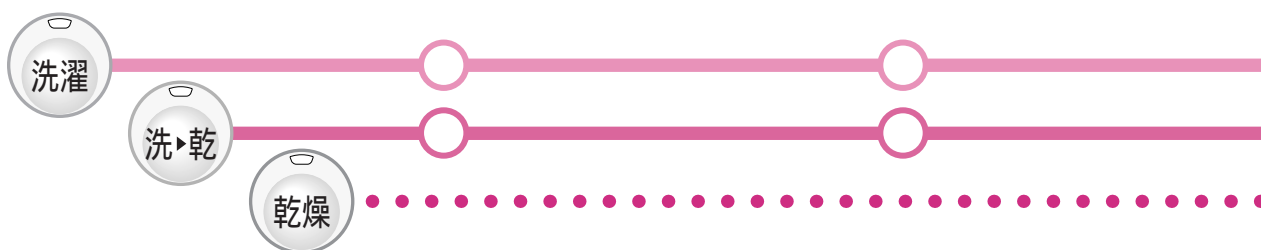
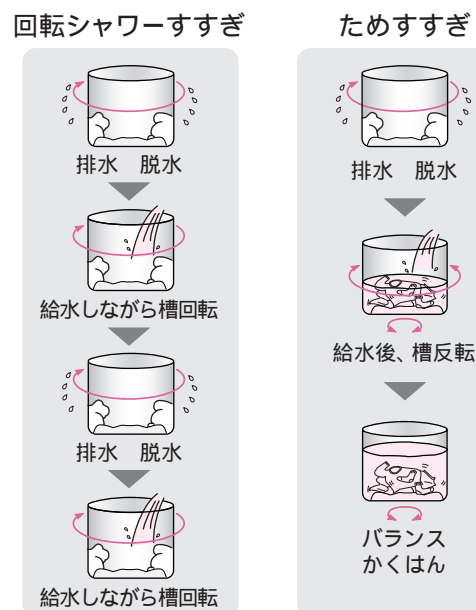
●予約の変更　： 切/入 **を押し、電源を切り、初めからやり直す。**

ご注意
●予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。
●電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
●洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。
●衣類のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

全自動コースの運転内容と、変更できる内容

洗濯・脱水槽の動作

洗濯

洗▸乾

乾燥

コース	水量 D8GX	水量 D7GX	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目
標 準	62~24L	59~24L	8分	回転シャワーすすぎ2回※1	ためすすぎ
	68~24L	62~24L	3~15分	ため、注水すすぎ1~2回	
念入り	68~24L	62~24L	8~12分	回転シャワーすすぎ4回※1	ためすすぎ
	68~24L	62~24L	3~15分	ため、注水すすぎ1~3回※2	
手造り	68L	62L	8分	ためすすぎ	ためすすぎ
	68~24L	62~24L	3~15分	ため、注水すすぎ1~3回※2	
たっぷり	62~24L	59~24L	8分	回転シャワーすすぎ2回※1	ためすすぎ
	68~24L	62~24L	3~15分	ため、注水すすぎ1~2回	

■コースの切り替えについて
- ●「スタート」後は、「一時停止」を押して変更します。
  ただし、設定水位に達したあとは、一時停止しても「水量」と「洗い」時間は変更できません。
  また、「洗い」が終わると変更できません。
- ●内容を変更できないコースもあります。

※1 風呂水設定時は、ためすすぎになります。
※2 「洗濯」運転の場合を示しています。
「洗▸乾」運転は「ため、注水すすぎ1~2回」までしか設定できません。
※3 「洗▸乾」運転の場合、乾燥時間を「自動」にすると、脱水の表示は「1分」で、それ以外の時間にすると「7分」と表示されます。
※4 残時間表示に「3:00」と表示されます。➔ P.24

○○○運転する行程

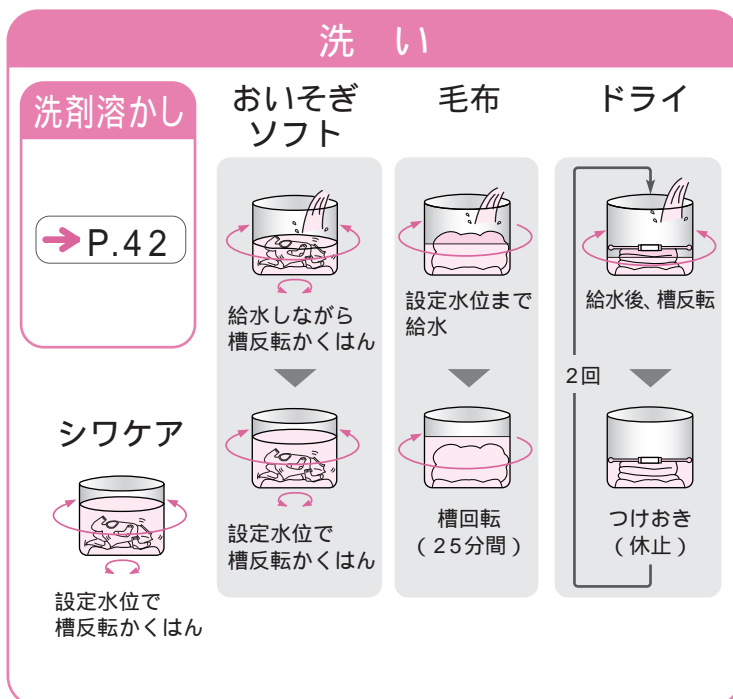
標準設定内容

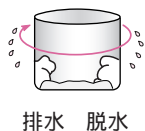
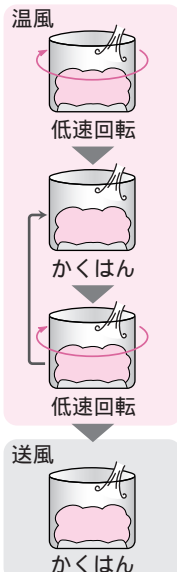
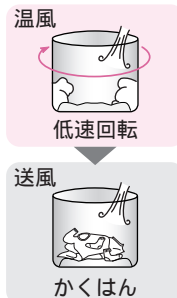
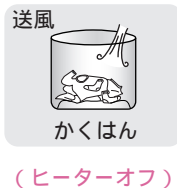
各ボタンで切り替えできる内容

脱水		乾燥		所要時間の目安		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
7分 1～9分	1分 (1分、7分)※3	自動 30、60、90分、自動	自動 30、60、90分、自動	44分 (27～54分)	1時間半 ～ 5時間	1時間 ～ 4時間半
7分 1～9分	1分	自動	自動	56分 (38～71分)	2時間 ～ 5時間半	1時間 ～ 5時間
7分 1～9分	7分 (1分、7分)※3	30分 30、60、90分、自動	—	44分	1時間半 ～ 4時間	—
—	1分	自動 180分※4、自動	—	—	3時間 ～ 5時間半	—

目安時間について

- ●所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- ●残時間は目安であり、実際の時間とは異なる場合があります。
- ●給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。
  水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件、室温により変わります。
- ●洗い時間、脱水時間は、実際に運転する時間とは異なる場合があります。
- ●NW-D7GXの所用時間は、約1分短くなります。
- ●(　)は、手動で切り替え設定したときの目安時間です。

全自動コースの運転内容と、変更できる内容(続き)

コース	水量 D8GX	水量 D7GX	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目
おいそぎ	62L(41L) 68～24L	59L(41L) 62～24L	3分 3～15分	注水すすぎ	—
				ため、注水すすぎ1～2回	
毛 布	68L 68～24L	62L 62～24L	25分	注水すすぎ	注水すすぎ
ソフト	62～24L 68～24L	59～24L 62～24L	8分 3～15分	回転シャワーすすぎ2回	ためすすぎ
				ため、注水すすぎ1～2回	
ドライ	41L 41、24L	41L 41、24L	12分	ためすすぎ	ためすすぎ
シワケア	41L 68～24L	41L 62～24L	12分	回転シャワーすすぎ2回	ためすすぎ
風乾燥	—	—	—	—	—
消臭花粉	—	—	—	—	—

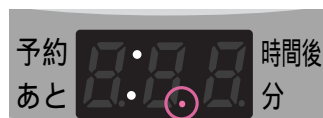
(　)は「洗▸乾」運転の水量

運転する行程

標準設定内容
各ボタンで切り替えできる内容

脱水		乾燥		所要時間の目安		
洗濯	洗▸乾	洗▸乾	乾燥	洗濯	洗▸乾	乾燥
3分 1～9分	1分	60分	―	29分	1時間	―
7分 1～9分	7分	自動	―	63分	4時間	―
7分 1～9分	―	―	―	41分	―	―
1分	―	―	90分	28分	―	100分
―	7分	30分	30分	―	1時間半	30分
―	―	―	60、90分	―	―	60、90分
―	―	―	30分	―	―	10分

便利に使う

温度センサー制御

**■室温を検知し、洗い時間をコントロールします。
室温が低い場合は、洗い時間が長くなります。**

「設定あり」のときは、このドットが点灯します。
(運転を開始すると消灯)

**■工場出荷時は「設定あり」にしています。
解除するときは**

  を押し、電源を入れる

  を3秒以上押す

●洗濯と洗▸乾での「標準」「念入り」コースで動作します。
（「洗い」のみなど、設定を変更した場合は動作しません）
●お湯取設定時、温度センサー制御は動作しません。
●連続して洗濯したときなどは、温度センサー制御が動作しない場合があります。
●設定内容は記憶されます。再設定するときは同じ操作をします。

温風脱水

■脱水時に温風を吹きかけることで、衣類を温かくやわらかな状態で取り出すことができます。

温風脱水の設定のしかた **(「毛布」「ドライ」コースでは設定できません)**

  を押し、電源を入れる

  を3秒以上押す

設定時

解除時

●設定内容は記憶されます。再設定するときは同じ操作をします。

ご注意 ●温風脱水中に一時停止すると、高温ランプが点灯することがあります。高温ランプ点灯中はふたを開けられません。
(高温ランプが点灯している間は、洗濯・脱水槽内の温度を下げるため冷却運転を行っています)

ふたロック

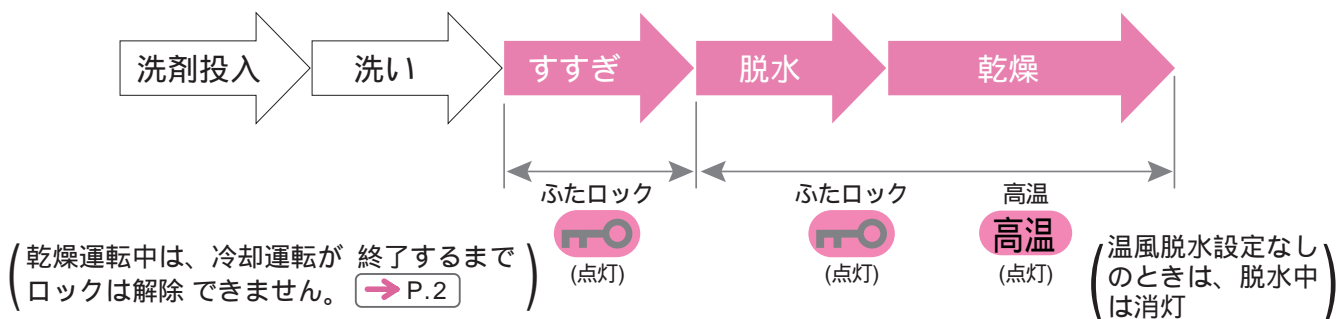
●安全のため、洗濯や乾燥中は、ふたがロックされます。

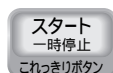
(点灯)

(点灯)

(点灯)

(乾燥運転中は、冷却運転が 終了するまでロックは解除 できません。 ➔P.2)

(温風脱水設定なしのときは、脱水中は消灯)

ふたを開けたいときは(ふたロック中)

洗濯運転時

を押す ➡

運転動作が止まるとふたロックが解除し、ランプが消灯します。(いたずら防止モード設定時は点滅します)
再スタートするときは、ふたを閉めて、「スタート/一時停止」ボタンを押す

乾燥運転時

切/入 を押す ➡ 約5秒後再び 切/入 を押す

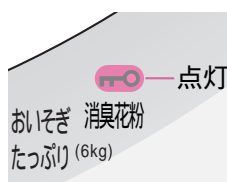
洗濯・脱水槽内が高温のため、3～15分の冷却運転後に、ふたロックが解除されます。

いたずら防止モード

●洗いの給水後にふたをロックするように設定できます。

1. **ふたを閉め、 切/入 を押し、電源を入れる**
2. **洗濯 を押し、「標準」コースを設定する**
3. **洗い を3秒以上押す**

●設定内容は記憶されます。再設定するときは同じ操作をします。

設定時

解除時

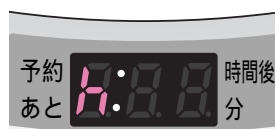
からまん脱水

●「洗濯」運転の最終脱水は、脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。(「毛布」「ドライ」コースは除く)

●からまん脱水運転を解除したいときは、

1. **切/入 を押し、電源を入れる**
2. **洗濯 を3秒以上押す**

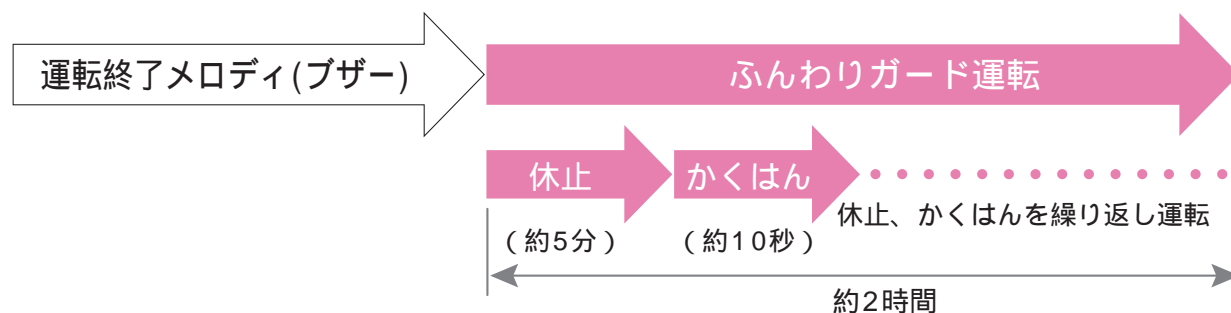
●設定内容は記憶されます。再設定するときは同じ操作をします。

設定時

解除時

便利に使う(続き)

ふんわりガード

●乾燥終了後、洗濯物を取り出すまで、ふんわり感を保つため、かくはん運転を行います。
(「毛布」「シワケア」「風乾燥」「消臭花粉」「たっぷり(180分運転)」コースは除く)

ふんわりガード運転 10秒間かくはんを5分間隔で約2時間運転します。
ふたを開けると終了します。

ふんわりガード運転中は、残時間表示が
「0：00」で点滅表示します。

ふんわりガード運転を取り消したいときは

1 **切/入 を押し、電源を入れる**

2 **乾燥 を3秒以上押す**

●設定内容は記憶されません。次回電源を入れると、ふんわりガードは運転設定に戻ります。

メロディーアラーム

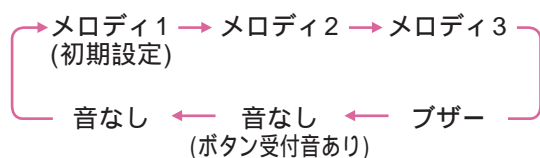
●運転の終了予告(終了10分前)と終了を、メロディーでお知らせします。
●メロディーを変更、または取り消したいときは、

1 **切/入 を押し、電源を入れる**

メロディ変更、または鳴らさない

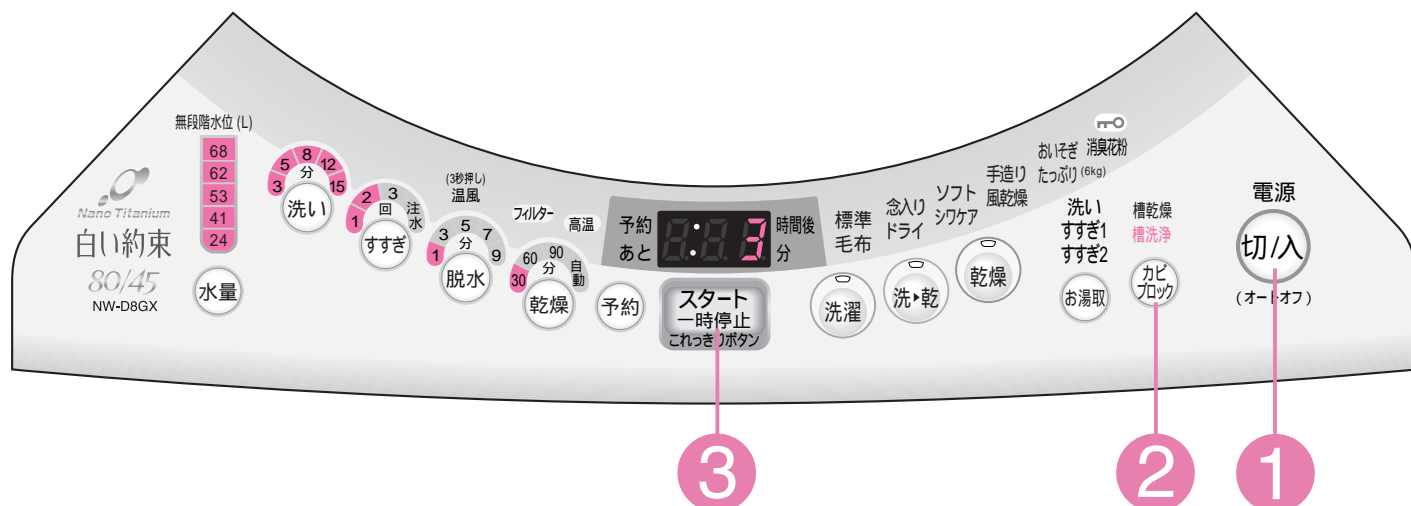
2 **水量 を3秒以上押す**

次のように切り替わります。

メロディ1 (初期設定) → メロディ2 → メロディ3 → ブザー → 音なし (ボタン受付音あり) → 音なし →(メロディ1へ)

終了予告を鳴らさない

2 **スタート 一時停止 これっきりボタン を3秒以上押す**

●設定内容は記憶されます。再設定するときは同じ操作をします。

洗濯・脱水槽のカビを防ぐ／カビを取る

準備 水栓を開ける

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 カビブロック を押し、**運転したいコースのランプを点灯させる**

槽洗浄

槽乾燥

希望の運転時間を表示させる

3 または 11

（3時間）　（11時間）

■風呂水を使うときは ➔ P.23

お湯取 **を押し、運転したい行程のランプを点灯させる**

市販の塩素系漂白剤または洗濯槽クリーナーを洗濯・脱水槽に直接入れる

3 **内ふた、ふたを閉めて、**

スタート 一時停止 これっきりボタン **を押す**

メロディが鳴ったら終了です。

カビブロック **を押すごとに次のように切り替わります。**

カビを防ぐ

槽乾燥	30分間の乾燥運転で、洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

カビを取る

槽洗浄	洗濯・脱水槽に発生した石けんかすや黒カビを洗い落とし、洗濯・脱水槽を乾燥します。

こんなときに

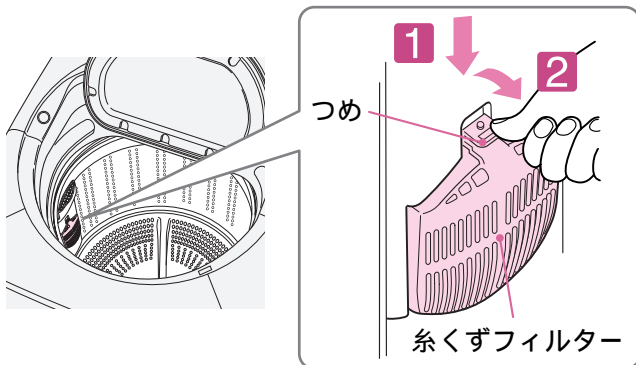
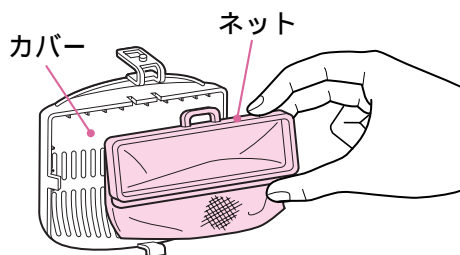
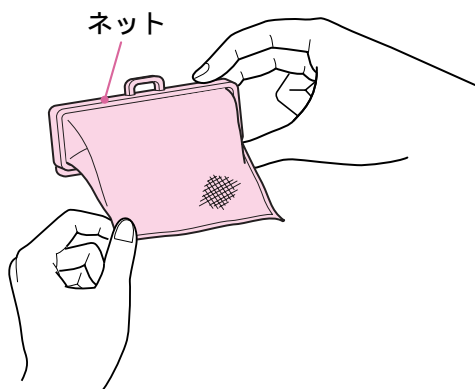
（3時間）	（11時間）
2か月に一度程度	石けんかすが発生したときしっかり掃除したいとき
市販の塩素系漂白剤500mLを使う。	別売りの洗濯槽クリーナーを使う ➔ P.64

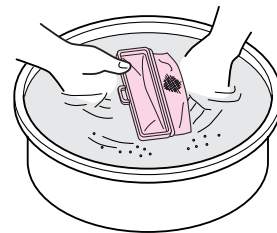
お手入れ

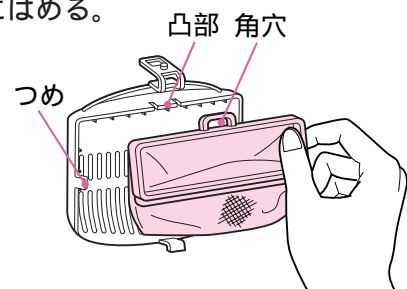
糸くずフィルター（お手入れは、洗濯ごとにします。）

1 フィルターを取り出す

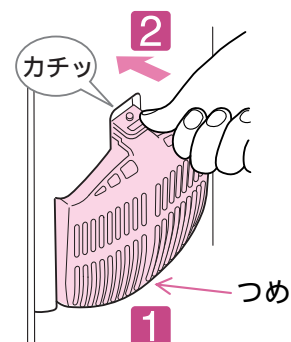
1 つめを押したまま

2 手前に倒す

2 カバーからネットを外す

3 ネットを裏返しにする

4 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。

5 ネットを元に戻す

●凸部と角穴を合わせて、左右のつめにはめる。

6 フィルターを元どおり取り付ける

1 カバー下部のつめを入れて

2 カチッと音がするまで押し込む

お願い

●糸くずフィルターは消耗品です。
ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。
糸くずフィルター ➔ P.64
(部品番号NW-D8BX-009)

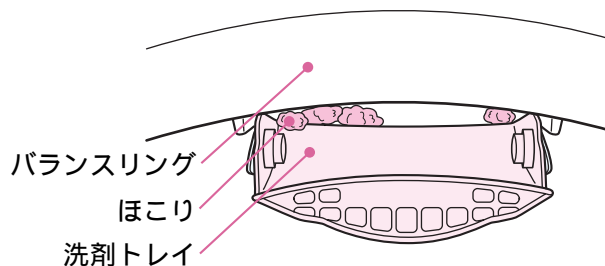
ご注意

●糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。

●糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。
衣類を傷める恐れがあります。

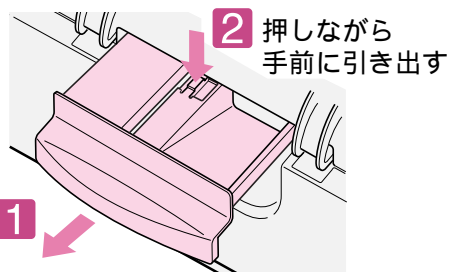
洗剤トレイ（洗剤やほこりが残っていたり、汚れていたら）

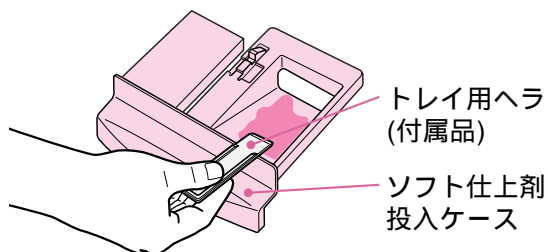
●洗剤が残っている場合は、ふき取るか水で洗い流してください。
●汚れがひどいときは、約40℃のお湯で洗い流してください。
●洗剤トレイの水気をふき取ってください。

●乾燥運転時に発生したほこりが、洗剤投入部に付着する場合があります。
（特にタオルなどを乾燥した場合）
ほこりが付着した場合は、水で洗い流してください。

ソフト仕上剤投入ケース（ソフト仕上剤が残っていたり、汚れていたら）

1 ソフト仕上剤投入ケースを取り出す

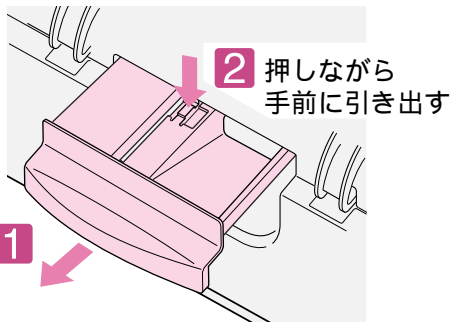
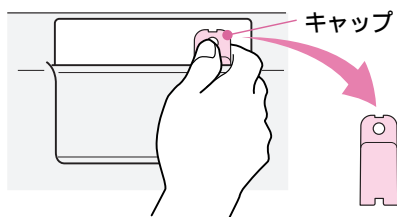
1 ケースを引き出し

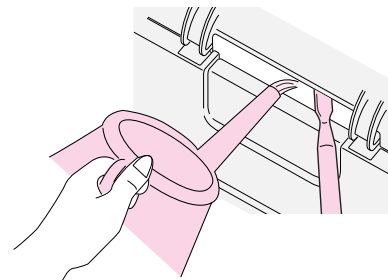
2 ケース突起部を押しながらさらに手前に引き出す

2 水洗いするか、付属のトレイ用ヘラでそぐ

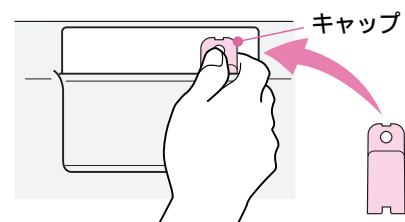
お願い

●汚れがひどいときは、約40°Cのお湯に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
●元どおりに取り付ける前に、ケースの水気をふき取ってください。
●凍結したときは、ソフト仕上剤投入ケースに約40°Cのお湯を入れてください。

お手入れ(続き)

給水ボックス（仕上剤が残っていたり、汚れていたら）

1 **ソフト仕上剤投入ケースを取り外す**

2 **内部のキャップを外し、きれいに洗う**

●ソフト仕上剤投入ケースの取り出し口から、キャップをつまみ、取り出してください。

3 **ソフト仕上剤投入ケースの取り出し口から水を入れ、歯ブラシなどで内部を掃除する**

●水があふれでて、内ふたや周囲に水がかからないように注意してください。

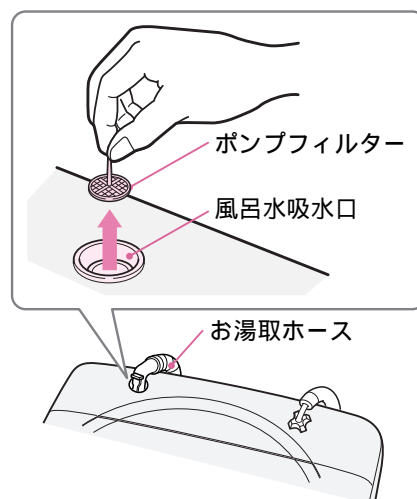
4 **キャップを元どおり取り付ける**

●キャップには取り付け方向があります。図のように入れてください。
●キャップを元どおり取り付けるときは、根元までしっかり押し込んでください。

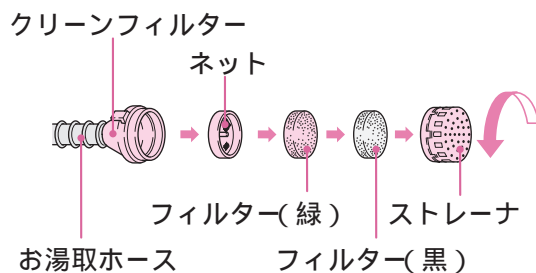
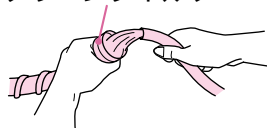
風呂水吸水口（風呂水の吸水が遅くなったら）

1 **お湯取ホースを外す** → P.13

2 **ポンプフィルターを取り外し、水洗いする**

●ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
●指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 **元どおり取り付ける** → P.13

クリーンフィルター（風呂水の吸水が遅くなったら）

1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出し、洗浄する

強めの水道水をホースに流し、内部のゴミを洗い流す。

ネット、フィルター、ストレーナを水洗いする。

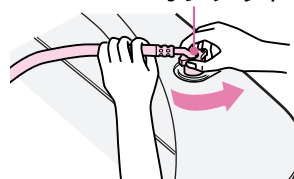
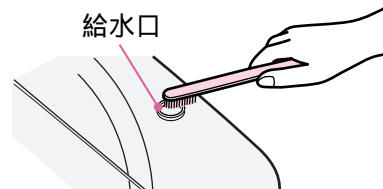
ネットは歯ブラシなどで掃除する。

2 水気をふき取り、元どおり取り付ける

給水口（水道水の出が悪くなったら）

1 水栓を閉めて、給水ホースを外す。

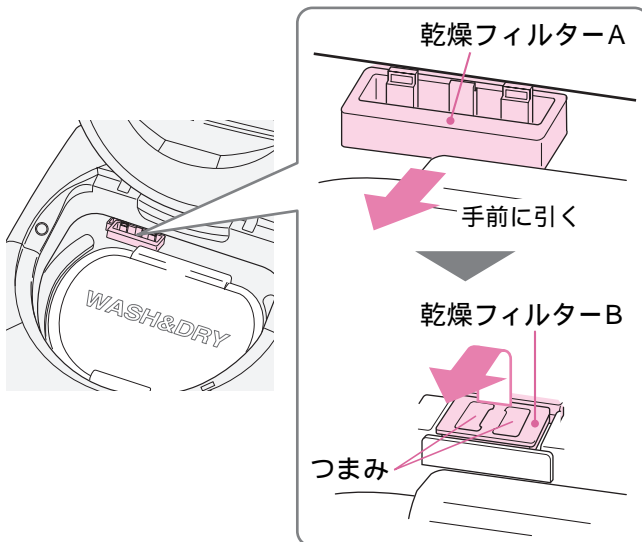
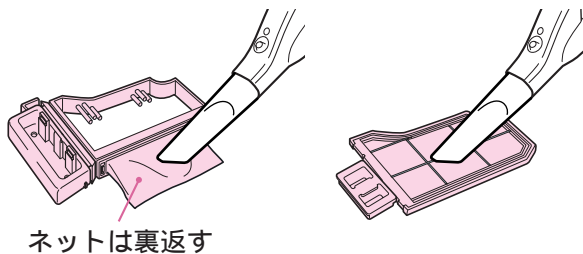
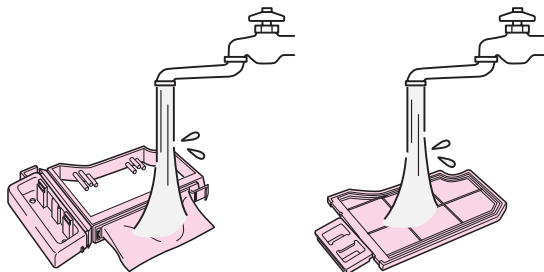
1. **水栓を閉めて 切/入 を押し、電源を入れる**
2. **カビブロック を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ**
3. **スタート一時停止これっきりボタン を押し、スタートする**
4. **約10秒間運転し、 切/入 を押す**

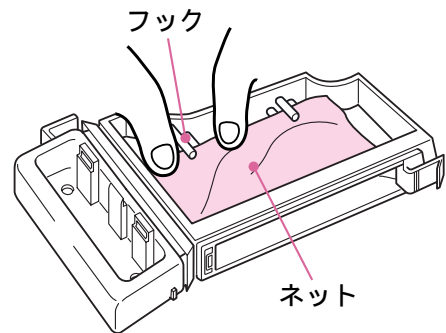
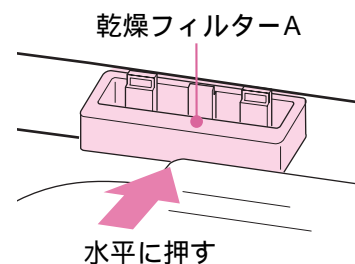
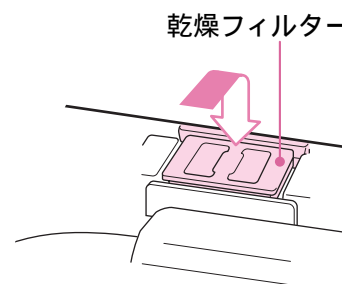
   外すときの水の飛び散り防ぐためです。
5. **ユニオンナットを緩め外す**

2 網にたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く。

●ゴミが取りにくいときは、網をペンチなどで取り外して掃除する。

お手入れ(続き)

乾燥フィルター（お手入れは乾燥ごとと、乾燥フィルターランプ点滅時にします。）

1 乾燥フィルターA、Bを取り外す

2 ネットを裏返しにして、掃除機で糸くずなどを吸い取る

汚れがひどい場合は洗い流す

●洗ったあとは十分に乾かす。

3 乾燥フィルターAのネットを元に戻し、ネットの端をフックに差し込む

4 乾燥フィルターA、Bを元どおり取り付ける

お願い

●乾燥フィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。➔P.64
乾燥フィルターA（部品番号NW-D8FX-006）
乾燥フィルターB（部品番号NW-D8BX-020）

●消臭効果がなくなったときは、乾燥フィルターAを交換してください。

ご注意

乾燥フィルター(2種類)はきちんと取り付けて使用してください。

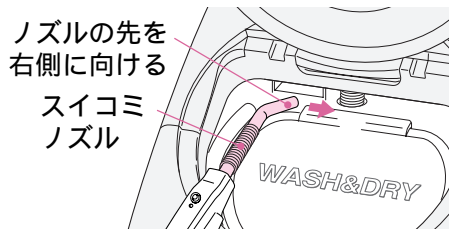
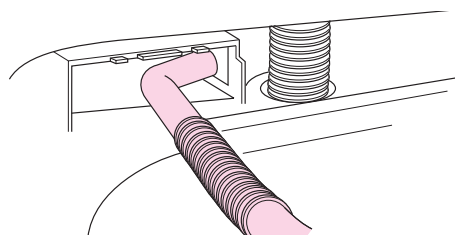
●故障の原因になります。

●「洗濯」運転のときも、乾燥フィルターを取り付けてください。

乾燥フィルター差し込み口（フィルター表示が消えなかったり、「C6」エラーが発生する場合）

乾燥フィルター取り付け部の奥に糸くずが付着している可能性があります。
そのときは、付属のスイコミノズルによるお手入れをしてください。

1 乾燥フィルターA、Bを取り外す

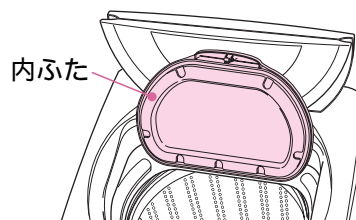
2 スイコミノズルを掃除機の吸口に取り付ける

3 乾燥フィルター取り付け部の奥に付着した糸くずを吸い取る

ご注意 **お手入れするときは、乾燥運転後に行ってください。**
●糸くずに含まれている水分による掃除機の故障を防ぐためです。
乾燥フィルター取り付け部に手や指を入れないでください。
●取り付け内部が狭いため、けがをする恐れがあります。

本体、洗濯・脱水槽（水滴が付いたり、汚れたら）

●本体の水滴や汚れは、柔らかい布でふき取ってください。
●ふたなどのプラスチック部品や、鋼板部品に洗剤やソフト仕上剤が付いたときも、柔らかい布でふき取ってください。
●本体各部に直接水をかけないでください。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
●洗濯・脱水槽のさびは、市販のクリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。
●ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。

ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
洗濯・脱水槽内への塩素系漂白剤の長期間放置。

内ふた（内ふたや、その周辺に糸くずなどが付いていたら）

●内ふたまわりに付いた糸くずなどは取り除いてください。
●内ふたの金属面が汚れたら、湿った布でふき取ってください。

故障かなと思ったら

異常報知について

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止か一度電源を「切」にし、再びスタートさせ、同様の異常報知がでる場合は、次の点検を行ってください。

表示とお知らせ内容	確認するところ	直しかた
給水できない 40分たっても満水にならない、または8分たっても規定水位(約10L)にならないとき	●水栓は開いていますか。 ●水道は凍結していませんか。 ●断水していませんか。 ●給水口の網にゴミがたまっていませんか。	**一時停止** ▼ **異常を取り除く** ▼ **再スタート**
排水できない 5分たっても排水が終わらないとき	排水ホースについて点検してください ●倒していますか。 ●つぶれていませんか。 ●先端が水につかっていませんか。 ●砂やどろ、糸くずなどが詰まっていませんか。(排水口も点検) ●凍結していませんか。 ●排水トラップ内に糸くずなどが詰まっていませんか。 ●正しくセットしていますか。 **➔据付説明書**	
「乾燥」運転のみの場合で表示されたとき	●洗濯・脱水槽の中に水が入っていませんか。	一度電源を切り「洗濯」運転の「脱水」のみを行う ▼ **運転再開**
槽回転できない 槽回転洗い・すすぎ 回転シャワーすすぎ 脱水・槽反転かくはん	●ふたが開いていませんか。	**閉じる** ▼ **運転再開**
脱水途中止まり	●洗濯中の衣類が片寄っていませんか。 (温風脱水設定時は、高温表示が点灯することがあります。高温ランプ点灯中はふたを開けられません。)	**一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉め再スタート**
槽回転できない（乾燥中） 高温点滅表示	●乾燥中の衣類が片寄っていませんか。 (高温表示が点滅しているあいだは洗濯・脱水槽内の温度を下げるために、冷却運転を行っています。冷却運転後、ふたを開けてください。)	
乾燥中に一時停止のまま、再スタートしていない 乾燥中一時停止のまま10分以上経過したとき	●高温表示が点滅しているあいだは、洗濯・脱水槽内の温度を下げるために冷却運転を行っています。	**一度電源を切り20〜30分放置** (洗濯・脱水槽内温度を下げるためです) ▼ **電源を投入し再度乾燥運転**

表示とお知らせ内容	確認するところ	直しかた
乾燥できずに停止した	●乾燥フィルターが目づまりしていませんか。 ●洗濯物の脱水をよくしましたか。 ●洗濯物がからんでいませんか。 ●洗濯物が多すぎませんか。 ●運転中に洗濯物を追加していませんか。 ●室温が低くありませんか(5℃以下)。 　または高すぎませんか(約30℃以上)。 ●水栓は開いていますか。 ●断水していませんか。 ●排水ホースを倒していますか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースに砂やどろ、糸くずなどが詰まっていませんか(排水口も点検)。 ●脱水時間が短すぎませんか。 ●温水を使用していませんか。	**一度電源を切り20～30分放置** (洗濯・脱水槽内温度を下げるためです) ▼ **異常を取り除く** ▼ **電源を投入し再度乾燥運転**
ふたがロックできない (ふたが完全に閉じていないとき)	●ふたの下に異物などが入っていませんか。	**異常を取り除く** ▼ **運転再開**
槽回転できない (洗い、すすぎ、脱水、乾燥)	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●本体は水平になっていますか。 ➔ 据付説明書	**一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉め再スタート**
ふたのロックが解除できない	●一時停止し、再スタート。	**再度「C9」が出た場合は、修理を依頼してください**
布量オーバー (たっぷりコースのみ)	●衣類の量が多すぎませんか。	**一時停止し、衣類を減らして、ふたを閉め再スタート** **目安は** ➔ P.15
フィルター点滅表示 **乾燥フィルターが正しく取り付けられていないのでスタートできない**	●乾燥フィルターが正しく取り付けられていますか。 (「洗濯」運転のときも、乾燥フィルターを取り付けてください。)	**乾燥フィルターを正しく取り付けたら、運転再開**
布ほぐし異常 布がからんで布ほぐしできない	●乾燥中や脱水中に衣類が片寄ったり、からんでいませんか。	**一時停止し、衣類の片寄り、からみを修正後、ふたを閉め再スタート**
フィルター点滅表示 **乾燥用フィルターが目づまりしている**	●乾燥用フィルターが目づまりしていませんか。 (スタートするとフィルター点滅は消えます)	**乾燥用フィルターの目づまりを取り除いたら、運転再開**

●上記以外の異常報知(F1、F8、Fb、FC、Fh、FPなど)がある場合は、外来ノイズによる誤動作が考えられます。
一時停止ボタンを押して再スタートし、同様に異常報知した場合、使用を中止して修理を依頼してください。

●乾燥時間は目安であり、衣類の種類により表示が異なります。
例えば、残時間表示「10分」または「20分」で約1時間程度待機することなどがあります。
(規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです)

●C0表示の布量オーバーは衣類の量や質で検知しています。
衣類の質によっては6kg(5kg)以下でも表示することがあります。※( )内はNW-D7GX

故障かなと思ったら(続き)

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

現　象	原　因
運転しない	●停電していませんか。 ●電流ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグは確実に差し込まれていますか。 ●電源は入っていますか。 ●水栓は開いていますか。 ●予約に設定していませんか。→P.40 ●スタートボタンは押しましたか。 ●内ふた、ふたは確実に閉まっていますか。 ●乾燥フィルターは取り付けていますか。
給水しない **風呂水吸水しない** **かくはんしない** **槽回転しない** **脱水しない**	●「異常報知について」の 確認するところ を参照ください。→P.56、57
乾燥しない **乾燥時間が長い**	●完全に乾かないで終了する場合があります。 ●「異常報知について」の 確認するところ を参照ください。→P.56、57
ふたが開かない	●電源は入っていますか。 (脱水の途中で電源を切ったり、停電があると、ふたがロックされたままになっています。電源を入れるとロックが解除します。また、乾燥中に電源を切ったりすると、再度電源を入れても洗濯・脱水槽内の冷却のため3～15分程度ふたは開きません。)
異常な音がする	●本体が傾いたり、がたついていませんか。→据付説明書 ●ヘアピンや金物など異物がまぎれこんでいませんか。 ●糸くずフィルターが外れていませんか。
終了メロディ(ブザー)が鳴らない	●終了メロディ(ブザー)を消す設定になっていませんか。→P.48
運転中、ふたが開かない	●いたずら防止モードの設定になっていませんか。→P.47
水漏れする	●水栓の形状は適していますか。→据付説明書 ●ワンタッチつぎての取り付けやユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。→据付説明書
水がたまらない **(バケツなどで水を入れるとき)**	●電源は入っていますか。 (排水の途中で電源を切ったり、停電があると排水バルブが開いたままになっているためです。電源を入れるとバルブが閉まります。)
ブレーカーが作動する	●同一配線に冷蔵庫などが接続されていませんか。 ●専用の15A以上のコンセントを使っていますか。

■電源オートオフについて

●運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
●次の状態で1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。

- **一時停止の状態**
- **ふたを開けたままの状態**
- **56、57ページのような異常報知状態**

●電源を入れ、スタートボタンを押さないで5分放置すると、自動的に電源が切れます。

こんなときは故障ではありません

現象		理由
風呂水吸水について	お湯取の設定でも水道水から給水される	●風呂水ポンプに呼び水をするためです。➔P.13
	スタートしてもすぐに風呂水が吸水されない	●お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに約3分間かかります。
給水について	洗濯の途中で給水する	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。
	すすぎから始めると給水されない	●排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
	給水ホースをセットして水栓を開くと給水口から水が出る	●ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
	給水途中にかくはん翼が回転せずに、約1分間給水が停止する	●外来ノイズなどの影響で、センサーの検知に時間がかかっているためです。
	すすぎの給水中に排水する	●脱水動作中に泡立ちの状態を検知したためです。洗剤の種類や量によって、泡立ちの状態を検知する場合があります。
音について	洗濯・脱水槽を手で動かすと、「シャワシャワ」という音がする	●脱水時の振動を低減するためのバランスリングの音です。
	洗いのスタート時、槽回転洗い開始時、脱水開始時などに「カチャ」という音がする。また、かくはん動作時に「カツカツ」と反転音がする	●クラッチの切換動作の音です。（音の大きさは、タイミングにより異なります）
	乾燥時に「ヴォー」「ピー」という音がする	●送風ファンの音です。
	乾燥運転中に「ジャワジャワ」「シャパシャパ」という音がする	●マイナスイオン発生のための水しぶきの音です。
	乾燥運転中に「シャーッ」という音がする	●除湿乾燥用の冷却水の音です。
	脱水中に「シュシュ」「ヒュルヒュル」という音がする	●防振装置の動作音です。
	脱水の高速回転中に「カラカラ」という音がする	●脱水回転数を制御するときに、モーターと洗濯・脱水槽の連結部から発生する音です。衣類の量や片寄りによりある領域で連続的に出るときがあります。
	運転開始後および給水・脱水・乾燥中、終了行程で「ウィーン」「ボコボコ」という音がする	●乾燥用配管内の結露水を除去しているポンプの音で、異常ではありません。
すすぎについて	回転シャワーすすぎがためすすぎまたは注水すすぎに変わる	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。（安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります）
	少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が衣類にかからない	●洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかかりにくい場合がありますが、すすぎ性能は問題ありません。
脱水について	脱水の途中で給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。（安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります）次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わることがあります。
	脱水の途中ですすぎに変わり給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。脱水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。
	間欠的に脱水する	●脱水を効果的に行うためやセンサーにより脱水回数を制御しているためです。
	脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない	●ブレーキをかけ、洗濯・脱水槽が完全に停止してからふたロックを解除します。
	脱水中、電源を切ったあと、電源を入れても、ふたがロックしたままになる	●脱水の惰性回転が止まるまでは、ふたロックを解除しません。（約3～5分間）

故障かなと思ったら(続き)

<table>
<tr><th colspan="2">現　象</th><th>理　由</th></tr>
<tr><td rowspan="3">水位について</td><td>洗濯量に対して水位が低い</td><td>●洗濯物が水面から少し出る程度に水位を設定しています。かくはんにより、上下を入れ替えながら洗います。
●化繊、ポリエステルなどの衣類は軽いため水位が低くなることがあります。</td></tr>
<tr><td>洗濯量に対して水位が高い</td><td>●ぬれた衣類や洗濯・脱水槽に水が残っているときは、水位が高くなります。</td></tr>
<tr><td>洗いの途中で排水する</td><td>●水をためた状態で運転をスタートした場合、水量が多いと水跳ねを防止するため排水することがあります。</td></tr>
<tr><td>糸くずフィルターについて</td><td>糸くずが気になる</td><td>●標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めに設定したり洗濯時間の延長、すすぎの設定をため2回にすると糸くずが取りやすくなります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">洗濯時間について</td><td>予約時間がすぎているのに洗濯が終わらない</td><td>●給水量が少ない場合は、仕上がり時間を超えて運転することがあります。</td></tr>
<tr><td>残時間が増減する</td><td>●給水の状態によって残時間を修正します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">電源ボタンについて</td><td>電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けないことがある</td><td>●電源を切ったあと約5秒間(コース表示のランプが消灯するまで)は電源ボタンを受け付けません。再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源ボタンを押してください。</td></tr>
<tr><td>電源を入れてもすぐに表示ランプが点灯しない</td><td>●電源を入れると、「ピッピッ」という受付音がし、約1秒後に表示ランプが点灯します。
(ソフトスイッチのため、マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです)</td></tr>
<tr><td rowspan="7">乾燥について</td><td>運転終了後、乾燥フィルターを掃除したのに、電源ボタンを押すとフィルターのランプが点滅する</td><td>●乾燥フィルターが目づまりしたときは、電源ボタンを押したとき、再度報知するようにしています。スタートボタンを押すと消灯します。</td></tr>
<tr><td>一時停止して乾燥ボタン、洗▸乾ボタンを押しても変更できない。</td><td>●運転をスタートすると変更できません。
変更するときは、一度電源を切ってから運転し直してください。</td></tr>
<tr><td>お手入れ時に乾燥フィルターがぬれている</td><td>●「洗濯」運転で風呂水を利用した場合、洗濯終了後に乾燥フィルターが湿っていることがありますが、お湯の影響であり異常ではありません。
●乾燥途中で止めた場合や、衣類が乾かず終了した場合に湿っていることがありますが、異常ではありません。</td></tr>
<tr><td>一時停止してもふたが開かない</td><td>●ふたロックが働いています。➔P.47</td></tr>
<tr><td>残時間が変わる
残時間の表示が異なる</td><td>●時間を補正しながら表示します。
このため、途中で表示が変わります。表示の時間は目安時間のため、実際の時間とは異なります。</td></tr>
<tr><td>排水口のにおいがする
乾燥した衣類から臭いにおいがする</td><td>●乾燥時、排水口からのにおいを吸い込み、衣類にしみついています。
●排水口からのにおいの吸い込みを防ぐために、別売部品「洗濯機用排水トラップ」を購入し、設置してください。➔P.64</td></tr>
<tr><td>洗濯・脱水槽が変色する
(虹色や青色)</td><td>●水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着し、酸化皮膜を形成してしまうためです。(使用上問題ありません)
変色した場合は、市販のステンレス清掃剤を用いて拭き取ってください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">結露について</td><td>乾燥運転中に、ふたや操作パネルが結露でくもる</td><td>●衣類の質や量、外気温によっては結露する場合がありますが、異常ではありません。</td></tr>
<tr><td>内ふたの内側や洗濯・脱水槽が結露する</td><td>●乾燥や脱水したまま放置すると、衣類や洗濯・脱水槽内の水分が蒸発し、ステンレス部分に結露することがあります。</td></tr>
<tr><td>結露で床面がぬれている</td><td>●乾燥中の湿気で結露することがあります。別売部品「洗濯機用トレー」を購入し、設置してください。➔P.64</td></tr>
</table>

現象		理由
においについて	**ご使用初期ににおいがする**	●ご使用初期にモーターからワニス(絶縁剤)のにおいがすることがあります。これは初期的なもので、約1週間ほどのご使用で臭わなくなります。
	脱水中ににおいがする	●排水状態が悪い場合や、泡の量が多すぎる(洗剤の入れ過ぎなど)場合、脱水中のモーター負荷が大きくなり、においが強くなることがあります。
その他	**初めて使用するとき排水ホースから水が出る**	●工場の性能テスト時の残水です。
	スタートボタンを押してかくはん翼が回転しても、洗濯量と水量の表示が出ず「-：- -」表示のままになる	●外来ノイズなどの影響でセンサーが正しく検知できないためです。電源を一度切り、もう一度やり直してください。
	運転終了後に水滴がたれる	●洗濯や洗濯・乾燥運転したあとに、給水部に残った水滴がたれる場合があります。(衣類を取り出す際に、洗濯・脱水槽をできるだけ揺らさないようにしてください)
	洗濯・脱水槽内がぬれている	●出荷前の検査で、水を入れての試験や乾燥試験などを行っているため、外気温によっては結露水が洗濯・脱水槽に残っている場合があります。(使用上問題はありません)

もしものとき

凍結の恐れのあるとき

1. **水栓を閉める。**
2. **電源を入れ、「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する。**
3. **給水ホースを外し、下に向ける。** ➔ P.12
   ●給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。
4. **30秒ぐらい運転して一時停止ボタンを押す。**
   ●給水ホース内の残水を抜きます。
5. **お湯取ホースをセットしている場合は、浴槽からクリーンフィルター（お湯取ホース）を取り出し、吸水つぎてを外す。** ➔ P.13
6. **排水ホースを倒す。**
7. **「脱水のみ」を設定して、30秒ぐらい運転する。** ➔ P.38
8. **一時停止ボタンを押してから電源を切る。**
   ●洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、本体のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。

もし凍結したときには

1. **給水ホースを外し、約40℃のお湯につける。**
   ●お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。
2. **約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に5L入れ、約10分間放置する。**
3. **給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける。**
4. **電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する。(給水弁を解凍します)**
   ●通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)
5. **次の3点を確認する。**
   1. 手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
      ➡ 回せることを確認
   2. 電源を入れ「脱水のみ」➔ P.38をスタートし、排水するかどうか
      ➡ 排水することを確認
   3. 風呂水が吸水されるかどうか
      ➡ 吸水することを確認

   風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、❷～❹を繰り返してください。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」➔ P.63 にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

56～61ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯乾燥機
型　　式	NW-D8GXあるいはNW-D7GX
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。(ホース、水槽、給水つぎて) ●こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●その他の異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。	➔	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 365日／9:00～19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

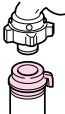
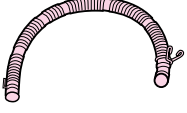
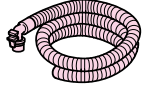
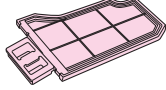
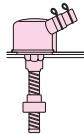
TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間)／9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

仕様

本　体

型式	NW-D8GX	NW-D7GX
種類	電気洗濯乾燥機	電気洗濯乾燥機
電源	100V、50-60Hz共用	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量 標準脱水容量	8kg（乾燥状態での布質量）	7kg（乾燥状態での布質量）
標準乾燥容量	4.5kg（乾燥状態での布質量）	4kg（乾燥状態での布質量）
標準水量	62L（洗濯「標準」コース）	59L（洗濯「標準」コース）
標準使用水量	洗濯時130L（洗濯「標準」コース） 乾燥時　38L（水冷除湿用）	洗濯時125L（洗濯「標準」コース） 乾燥時　37L（水冷除湿用）
電動機の定格消費電力	310W（50-60Hz）	305W（50-60Hz）
電熱装置の定格消費電力	1050W（50-60Hz）	1050W（50-60Hz）
定格消費電力	1140W(30℃)（乾燥「標準」コース）	1140W(30℃)（乾燥「標準」コース）
洗濯方式	うず巻式	うず巻式
水道水圧	0.03～0.8MPa｛0.3～8kgf/cm^2｝	0.03～0.8MPa｛0.3～8kgf/cm^2｝
外形寸法	幅612mm×奥行625mm×高さ1015mm	幅612mm×奥行625mm×高さ1015mm
質量	47kg	47kg

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	40W（50-60Hz）	揚水量	毎分14L (全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき)
定格電圧	DC 24V	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）
定格電流	DC 1.7A		

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。価格は、2006年6月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

■お洗濯キャップ（MO-F92） （部品番号MO-F92-001） 希望小売価格 1,260円 (税抜1,200円)	**■洗濯機用トレー（YT-1）** ●結露による水滴から床を守ります。 希望小売価格 7,350円 (税抜7,000円)
■糸くずフィルター(2セット入) （部品番号NW-D8BX-009） 希望小売価格 525円 (税抜500円)	**■全自動専用設置台（UP-D2）** ●本体を高くするとき、および防水パンに入らないときの設置に使用します。 希望小売価格 5,250円 (税抜5,000円)
■L形給水つぎて （部品番号PF-4100-029） ●給水ホースが急に折れ曲がるような洗面台など、狭い所で使用するときに使います。 希望小売価格410円 (税抜390円)	**■付属ホースつぎて** （部品番号PF-4100-630） ●洗濯機専用の水栓がないとき、ワンタッチつぎてに市販のビニールホースを取り付け、庭に散水するときなどに使います。 希望小売価格 630円 (税抜600円)
■お湯取ポンプフィルター(緑)(黒)セット （お湯取クリーンフィルター用） （部品番号NW-8S3-041） 希望小売価格315円 (税抜300円)	**■延長用排水ホース (約80cm)** （部品番号KW-50K1-023） ●排水ホースの延長用に使用します。 希望小売価格840円 (税抜800円)
■お湯取ポンプストレーナ（お湯取クリーンフィルター用） （部品番号NW-60RS1-048） 希望小売価格315円 (税抜300円)	**■直下排水Ｌ形パイプ（HO-P5）** 希望小売価格1,050円 (税抜1,000円)
■お湯取ポンプネット （お湯取クリーンフィルター用） （部品番号NW-7S-057） 希望小売価格315円 (税抜300円)	**■洗濯槽クリーナー(SK-1)(塩素系╱1500mL)** ●洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。 希望小売価格 2,100円 (税抜2,000円)
■ポンプフィルター （部品番号NW-7S-052） 希望小売価格 315円 (税抜300円)	**■お湯取ホース(約7m)** （部品番号NW-9S3-028） 希望小売価格1,890円 (税抜1,800円) ●クリーンフィルターは付いていません。
■乾燥フィルターA （部品番号NW-D8FX-006） 希望小売価格 945円 (税抜900円)	**■お湯取ホース(約4m)** （部品番号NW-9S3-031） 希望小売価格1,260円 (税抜1,200円) ●クリーンフィルターは付いていません。
■乾燥フィルターB （部品番号NW-D8BX-020） 希望小売価格 840円 (税抜800円) 	**■洗濯機用排水トラップ（YT-T1）** ●排水口からの逆流やにおいを防ぎます。 希望小売価格4,200円 (税抜4,000円)

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

このマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率が基準値以下であることを示しています。
（規定の除外項目を除く）

JIS C 0950

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03)3502-2111

3-L2795-2C
F6(C)